

ELECOM

リモート管理サービス



AdminLink

アドミリンク

User's Manual

ユーザーズマニュアル

第5版

2026/2/17

もくじ

導入編	5
用語	6
このマニュアルで使われている用語	6
このマニュアルで使われている記号	6
本ツールの免責事項について	6
本製品の概要	7
アドミリンクに登録する	8
基本操作編	12
ログイン/ログアウト	13
ログイン方法	13
ログアウト方法	14
ホーム画面の構成	15
共通メニュー	16
デバイス一覧	17
スマートフォンでの画面表示	19
スマートフォンアクセス時の機能制限	21
設定編	22
初期設定の流れ	23
管理グループに登録する	24
ユーザーに登録する	28
権限を設定する	32
ゼロコンフィグ導入時のデバイス設定	33
デバイスをクラウドに登録する	33
設定をクラウドに保存する	36
クラウドに保存済みのデータを編集する	39
現地設定またはゼロコンフィグ非導入時のデバイス設定	41

デバイス登録コードを取得する	41
デバイス登録コードをクラウドに入力する	56
デバイスに必要な情報を入力する	62
デバイス側のアドミリンク機能を確認/設定する	65
アクセスポイントの場合	65
スイッチングハブの場合	69
Windows NASの場合	73
Linux NASの場合	78
運用編	82
デバイスの情報を閲覧する	83
デバイス詳細画面の表示方法	83
デバイス詳細画面	84
グラフ画面	85
イベント一覧を見る	87
イベント一覧画面の表示方法	87
イベント一覧画面の見方	88
デバイス設定をする	90
デバイスの設定を変更する	90
デバイスの設定を復元する	93
遠隔操作をする	96
遠隔操作のタスクを登録する	96
遠隔操作一覧画面の表示方法	99
遠隔操作一覧画面の見方	100
デバイス一覧画面の表示設定をする	101
ユーザーを編集/削除する	105
管理グループを削除・編集する	106
デバイスを編集/削除する	107
サポートサービスについて	108

付録編	109
ライセンス情報.....	110

導入編

用語	6
このマニュアルで使われている用語	6
このマニュアルで使われている記号	6
本ツールの免責事項について	6
本製品の概要	7
アドミリンクに登録する	8

このマニュアルで使われている用語

このマニュアルでは、一部の表記を除いて以下の用語を使用しています。

用語	意味
デバイス	アドミリンクに対応するネットワーク製品を「デバイス」と表示しています。
契約者	契約者は、最初にアカウント登録するユーザーで、すべての権限を所有し、全体の管理を行うユーザーです。 アドミリンクの契約を解除できる唯一のユーザーです。
管理者ユーザー	すべての権限を所有し、全体の管理を行うユーザーです。
グループ管理者ユーザー	所属する管理グループおよびデバイスについて全権を所有し、担当するグループの管理を行うユーザーです。
一般ユーザー	与えられたデバイス操作権限の範囲でデバイスの管理を行うユーザーです。
管理グループ	複数のユーザーとデバイスをまとめたグループを指します。

このマニュアルで使われている記号

記号	意味
重要	作業上および操作上で特に注意していただきたいことを説明しています。この注意事項を守らないと、故障の原因になることがあります。注意してください。
MEMO	説明の補足事項や知っておくと便利なことを説明しています。

本ツールの免責事項について

免責事項

次のような場合は、弊社は保証の責任を負いかねますのでご注意ください。

- ・ 弊社の責任によらない製品の破損、または改造による故障
- ・ 本製品をお使いになって生じたデータの消失、または破損
- ・ 本製品をお使いになって生じたいかなる結果および、直接的、間接的なシステム、機器およびその他の異常

本製品の概要

■管理対象ネットワーク機器の拡充

従来のNAS製品 (Linux NAS、Windows NAS) に加え、新たに無線アクセスポイントとWebスマートスイッチも管理対象となりました。また、特別な知識を必要とせず、視覚的に機器の動作状況を確認することができます。

最新の対象機種は下記からご確認ください。

<https://www.elecom.co.jp/r/s349>

■遠隔地から簡単にネットワーク機器の管理ができる

ネットワーク機器の遠隔操作により、現地に訪問せず自席からネットワーク機器障害の確認ができるようになりました。また、稼働状況は任意のグループで共有できるため、業務担当ごとに権限設定し、ネットワーク機器管理者の負担を軽減します。

■費用や時間をかけず、ネットワーク障害への対応が可能

ネットワーク機器管理システムの導入や維持費用はかかりません。サーバーやアプリケーションの手配およびインストールやセットアップ作業も不要です。アドミリンクに対応した当社製のネットワーク機器を購入すれば、短時間で初期設定が完了し、すぐに機器の管理を開始することができます。

■ネットワーク機器の設定を自動保存

機器の設定ファイルは、アドミリンクへ自動的に保存されます。障害による製品交換が発生しても、アドミリンクに保存された設定ファイルで復元できるため、製品交換の手間を最小限に抑えます。

※ Windows NASは非対応です。

アドミリンクに登録する

「アドミリンク」サービスを使用するためには、最初にアカウントを登録する必要があります。

- 1 Webブラウザを起動し、以下のURLにアクセスします。

<https://admin-link.net>



- 2 ログイン画面が表示されますので、「新規登録」をクリックします。



- 3** 「アドミリンク新規登録」画面が表示されますので、メールアドレスを入力し、「送信」をクリックします。

AdminLink

ヘルプ

アドミリンク新規登録

メールアドレス入力 メール確認 契約情報入力 契約情報確認 登録完了

アドミリンクに登録するメールアドレスを入力し、「送信」ボタンを押してください。
入力されたメールアドレス宛に、アドミリンク新規登録URLが記載されたメールを送信いたしますので、
メールに記載されているURLから、登録を行ってください。

【ご登録の前にお読みください】

アドミリンクから送信されるメールの送信元アドレスは、noreply@admin-link.netです。
フリーメールアドレスをご利用の場合や、送信メール対策設定をされている場合は、「送信メール」フィールドに振り分けられたり、差支が相番される
場合がございます。この送信元アドレスが受信相番されないよう、メールの受信設定をご確認ください。
また、「送信メール」に振り分けられないよう、メールフィルタの設定変更や、必要に応じて「迷惑メール」等へのご登録をお願いいたします。

メールアドレスを入力してください。

確認のため、もう一度入力してください。

送信

MEMO

障害発生時や、「アドミリンク」サービスからのお知らせは、ここで登録いただいたメールアドレス宛に配信されます。

- 4** 登録したメールアドレス宛に、新規登録 URL が記載されたメールが届きますので、リンクをクリックして登録ページに移動します。

MEMO

アドミリンク新規登録用 URL の有効期限は「送信」をクリックしてから 60 分間です。
有効期限内に登録を完了できなかった場合は、新規登録作業をもう一度やり直して
いただく必要があります。

5 各項目を入力し、「確認」をクリックします。

「利用規約」と「プライバシーポリシー」の内容をご確認いただき「同意する」にチェックを入れてください。

※ 本サービスでは、半角スペースのみの文字列、および半角記号の, ' ` = \$ & / は使えません。

AdminLink ヘルプ

アドミリンク新規登録

メールアドレス 入力 メール確認 **氏名情報 入力** 住所情報 確認 登録完了

氏名情報を入力し、「確認」ボタンをおしてください。[必須] は必須入力項目です。登録内容は後で修正することができます。

氏名 (姓・名) [必須] 入力してください 入力してください

フリガナ (姓・名) [必須] 全角カタカナ 全角カタカナ

法人・個人 [必須] 法人 個人

法人・団体名 [必須] 入力してください

部署名 [必須] 入力してください

業種 [必須] 選択してください

企業規模 [必須] 選択してください

郵便番号 [必須] 半角数字 半角数字

住所 (都道府県) [必須] 選択してください

住所 (市区町村番地) [必須] 入力してください

住所 (ビル/建物名) 入力してください

電話番号 [必須] 半角数字 半角数字 半角数字

FAX番号 半角数字 半角数字 半角数字

アドミリンクの利用目的 [必須] 選択してください

メールアドレス

パスワード [必須] 半角英数字記号

半角英数字記号は半角英数字以上で入力してください。
 ※半角大文字と半角小文字と数字を併用してパスワードを入力してください。
 ※スペース、シングルクォーテーション、ダブルクォーテーション、カンマは使用できません。
 ※大文字と小文字は英文字として扱います。

パスワード (確認用) [必須] 半角英数字記号

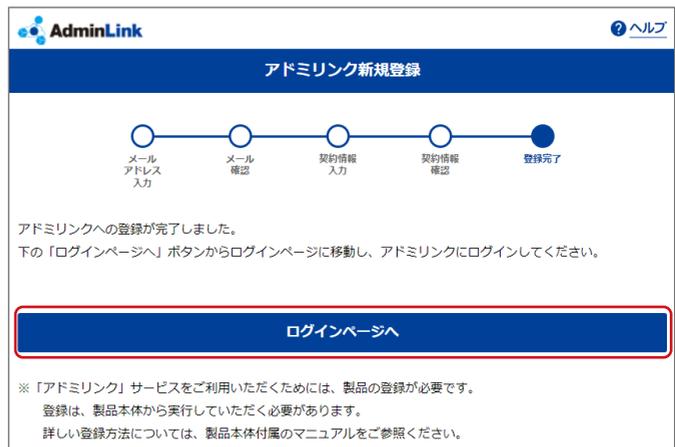
利用規約 / プライバシーポリシー に同意する

確認

6 確認ページが表示されますので、問題なければ、「登録」をクリックします。



7 アカウント登録完了画面が表示されますので、「ログインページへ」をクリックします。



基本操作編

ログイン/ログアウト	13
ログイン方法	13
ログアウト方法	14
ホーム画面の構成	15
共通メニュー	16
デバイス一覧	17
スマートフォンでの画面表示	19
スマートフォンアクセス時の機能制限	21

ログイン／ログアウト

ログイン方法

1 ログイン画面から、各項目を入力し、ログインをクリックします。

入力したメールアドレス宛に確認コードが送付されます。

■ユーザー ID でログインする場合

The screenshot shows the AdminLink login interface. At the top left is the ELECOM logo, and at the top right is a 'ヘルプ' (Help) icon. The main heading is 'AdminLink'. Below this, there are three input fields: '契約ID' (Contract ID), 'ユーザーID' (User ID), and 'パスワード' (Password) with an eye icon for visibility. A blue 'ログイン' (Login) button is positioned below the password field. Below the button are two links: '契約書でログイン' (Login with contract document) and 'パスワードも忘れた方' (Forgot password). At the bottom, there is a note: '本システムではログイン時にメール認証が必要です。ログインすると、登録済みのメールアドレスに確認コードが送付されますので、次の画面で確認コードを入力してください。登録済みのメールアドレスが不明な場合は、契約済みのメールアドレスが不明な場合は、契約書またはグループ管理者に確認してください。' (This system requires email authentication when logging in. After logging in, a confirmation code will be sent to the registered email address, so please enter it on the next screen. If you do not know the registered email address, please check the contract document or contact the group administrator.)

■契約者でログインする場合

The screenshot shows the AdminLink login interface for contract holders. It features the same header and heading as the previous page. The input fields are 'メールアドレス' (Email address) and 'パスワード' (Password) with an eye icon. Below the password field is a blue 'ログイン' (Login) button. Below the button are two links: 'ユーザーIDでログイン' (Login with user ID) and 'パスワードも忘れた方' (Forgot password). A '新規登録' (New registration) button is located below the login button. At the bottom, there is a note: '本システムではログイン時にメール認証が必要です。ログインすると、登録済みのメールアドレスに確認コードが送付されますので、次の画面で確認コードを入力してください。' (This system requires email authentication when logging in. After logging in, a confirmation code will be sent to the registered email address, so please enter it on the next screen.)

重要

アカウントIDまたはパスワードの入力ミス等によりログインに5回失敗した場合、対象アカウントはロックされ、ログインできなくなります。

アカウントがロックされた場合は、ログインページの「パスワードを忘れた方」をクリックし、パスワードを再設定する必要があります。

項目	内容
契約者でログイン/ ユーザー ID でログイン	パネルを切り替えます。
パスワードを忘れた方	パスワードを忘れた場合にクリックします。

- 2 「確認コード入力」画面が表示されたら、メールに記載された確認コードを入力して「ログイン」をクリックします。
- 3 「お知らせ」画面が表示されたら、「次へ」をクリックします。
トップページが表示されたら、アカウント登録は完了です。

ログアウト方法

- 1 管理画面右上の「ログアウト」をクリックします。



ホーム画面の構成

共通メニュー
→ [16ページ](#)

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 遠隔操作一覧

お知らせ ヘルプ ログアウト

管理グループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

デバイス一覧

画面更新

種類: すべて シリーズ: すべて 製品型番: すべて ファームウェアバージョン: すべて

管理グループ: すべて ステータス: すべて キーワード検索: Q X

デバイス登録 一括操作 表示設定 CSV出力

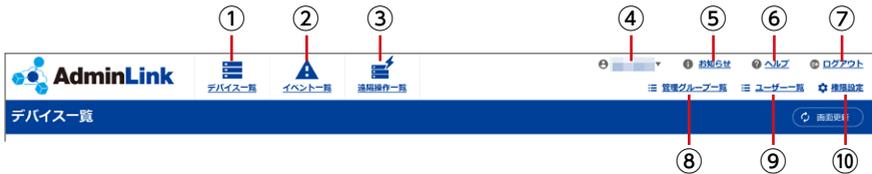
データ件数: 49件

デバイス	ステータス	接続状態	種類	型番	製品シリアル	管理グループ	最新ステータス取得日時	備考
EHB-SG2C24F-HPL	正常	接続中	スイッチ	EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	2025/12/23 08:16:39	
EHB-SG2C24F-HPL	エラー	不明	スイッチ	EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	2024/09/03 14:49:36	
EHB-SG2C24F-PL	正常	接続中	スイッチ	EHB-SG2C24F-PL		長野支社	2025/12/23 08:14:29	
EHB-SQ2A08	正常	接続中	スイッチ	EHB-SQ2A08		長野支社	2025/12/23 08:27:57	
EHB-SQ2B08	正常	接続中	スイッチ	EHB-SQ2B08		長野支社	2025/12/23 09:09:49	
EHB-SQ2B08	エラー	切断	スイッチ	EHB-SQ2B08		長野支社	2025/10/09 13:43:00	
EHB-SQ2B08F-PL	エラー	切断	スイッチ	EHB-SQ2B08F-PL		長野支社	2025/04/15 14:15:36	
EHB-SQ2B08	エラー	不明	スイッチ	EHB-SQ2B08		長野支社	2025/10/10 10:33:48	
EHB-SX2A08F	正常	接続中	スイッチ	EHB-SX2A08F		長野支社	2025/12/23 09:08:21	
EHB-SX2B08F	エラー	切断	スイッチ	EHB-SX2B08F		長野支社	2025/10/10 13:30:49	

もっと見る すべて表示

デバイス一覧
→ [17ページ](#)

共通メニュー



項目	内容								
① デバイス一覧	デバイス一覧画面を表示します。								
② イベント一覧	イベント一覧画面を表示します。 → 88 ページ「イベント一覧画面の見方」								
③ 遠隔操作一覧	遠隔操作一覧画面が表示します。 → 100 ページ「遠隔操作一覧画面の見方」								
④ ユーザーメニュー	ユーザーメニューを表示します。 <契約者でログインしている場合>								
	<table border="1"> <tr> <td>契約者情報</td> <td>契約者情報を表示します。</td> </tr> <tr> <td>メールアドレス変更</td> <td>登録されているメールアドレスを変更します。</td> </tr> <tr> <td>パスワード変更</td> <td>ログイン時のパスワードを変更します。</td> </tr> <tr> <td>サポート番号表示</td> <td>サポート番号を表示します。</td> </tr> </table>	契約者情報	契約者情報を表示します。	メールアドレス変更	登録されているメールアドレスを変更します。	パスワード変更	ログイン時のパスワードを変更します。	サポート番号表示	サポート番号を表示します。
	契約者情報	契約者情報を表示します。							
	メールアドレス変更	登録されているメールアドレスを変更します。							
	パスワード変更	ログイン時のパスワードを変更します。							
サポート番号表示	サポート番号を表示します。								
<契約者以外のユーザーでログインしている場合>									
<table border="1"> <tr> <td>パスワード変更</td> <td>ログイン時のパスワードを変更します。</td> </tr> </table>	パスワード変更	ログイン時のパスワードを変更します。							
パスワード変更	ログイン時のパスワードを変更します。								
⑤ お知らせ	「お知らせ」画面を表示します。								
⑥ ヘルプ	本サービスの詳細ページを表示します。								
⑦ ログアウト	ログアウトします。								
⑧ 管理グループ一覧	管理グループ一覧画面を表示します。								
⑨ ユーザー一覧	ユーザー一覧画面を表示します。								
⑩ 権限設定	登録したユーザーに対して権限を設定します。 → 32 ページ「権限を設定する」								

デバイス一覧

項目	内容	
① フィルター	デバイス一覧表示を「すべて」または任意の情報でフィルタリングして表示します。 フィルタリング可能な任意の項目	
	種類	すべて / NAS / スイッチ / AP
	シリーズ	すべて / 登録済みの製品名またはシリーズ名
	製品型番	すべて / 選択中のシリーズに含まれる製品型番
	ファームウェアバージョン	すべて / 選択中の製品型番のファームウェアバージョン
	管理グループ	すべて / 登録済みの管理グループ名
ステータス	すべて / エラー・警告のみ / エラーのみ	
② キーワード検索	表示するデバイスをキーワードにより検索します。 以下の項目から部分一致検索が可能です。 ・デバイス / 型番 / 製品シリアル / 管理グループ / 備考 / IP アドレス / MAC アドレス / 保守契約番号	

項目	内容
③ デバイス一覧	<p>本サービスで管理しているデバイスの一覧を表示します。 デバイス名をクリックすると、「デバイス詳細画面」が表示されます。 「接続状態」は通常、「接続中」か「切断」のどちらかが表示されますが、下記の場合に「不明」と表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● デバイスとサーバー間で一度も接続ができていない場合。 ● デバイスが NAS みるエージェントで通信している場合 (NAS のみ)。「不明」と表示された場合には、下記をご確認ください。 ● プロキシの設定をご確認ください。 ● NAS みるエージェントで通信している場合には、アドミリンクエージェントに更新してください。
④ デバイス登録	<p>レジストコードを使用してデバイスを登録します。 詳しくは別冊の「アドミリンクゼロコンフィグマニュアル」を参照ください。</p>
⑤ 一括操作	<p>チェックボックスで選択したデバイスに対して一括で操作します。</p>
⑥ 表示設定	<p>デバイス一覧画面の表示方法を設定します。 → 101 ページ</p>
⑦ CSV 出力	<p>デバイス一覧を CSV 形式でエクスポートします。ファイル名はタイムスタンプで表示されます。例) 20220418154221.csv</p>
⑧ 画面更新	<p>画面表示を最新の情報に更新します。</p>

スマートフォンでの画面表示

パソコンでアクセスする場合とスマートフォンでアクセスする場合は、表示や一部の機能に差があります。

The screenshot displays the AdminLink mobile interface. At the top left is the AdminLink logo. The top navigation bar is dark blue with the text 'デバイス一覧' (Device List) and a '画面更新' (Refresh) button. Below this is a light blue bar with '条件/表示設定' (Conditions/Display Settings) and a dropdown arrow. Two red arrows point to the hamburger menu icon and the dropdown arrow. The main content area shows two device cards. Each card has a title (5A1BL and 7A4BL), a status indicator (green checkmark for '正常'), a connection status (blue circle with '接続中'), and various details like '種類' (Type: NAS), '型番' (Model: NSB-5A1T1BL and NSB-7A2T4BL), '製品シリアル' (Product Serial), '管理グループ' (Management Group: 長野支社), and '最新ステータス取得日時' (Latest Status Acquisition Date: 2022/04/18 20:34:03 and 2022/04/18 20:36:03).

AdminLink

デバイス一覧 画面更新

条件/表示設定

メインメニューを表示します。

プルダウンメニューを表示します。

5A1BL

ステータス 正常

接続状態 接続中

種類 NAS

型番 NSB-5A1T1BL

製品シリアル

管理グループ [長野支社](#)

最新ステータス取得日時 2022/04/18 20:34:03

備考

7A4BL

ステータス 正常

接続状態 接続中

種類 NAS

型番 NSB-7A2T4BL

製品シリアル

管理グループ [長野支社](#)

最新ステータス取得日時 2022/04/18 20:36:03

<メインメニュー>



メインメニューを閉じます。

スマートフォンアクセス時の機能制限

スマートフォンでアクセスしているときは、以下の機能が使用できません。

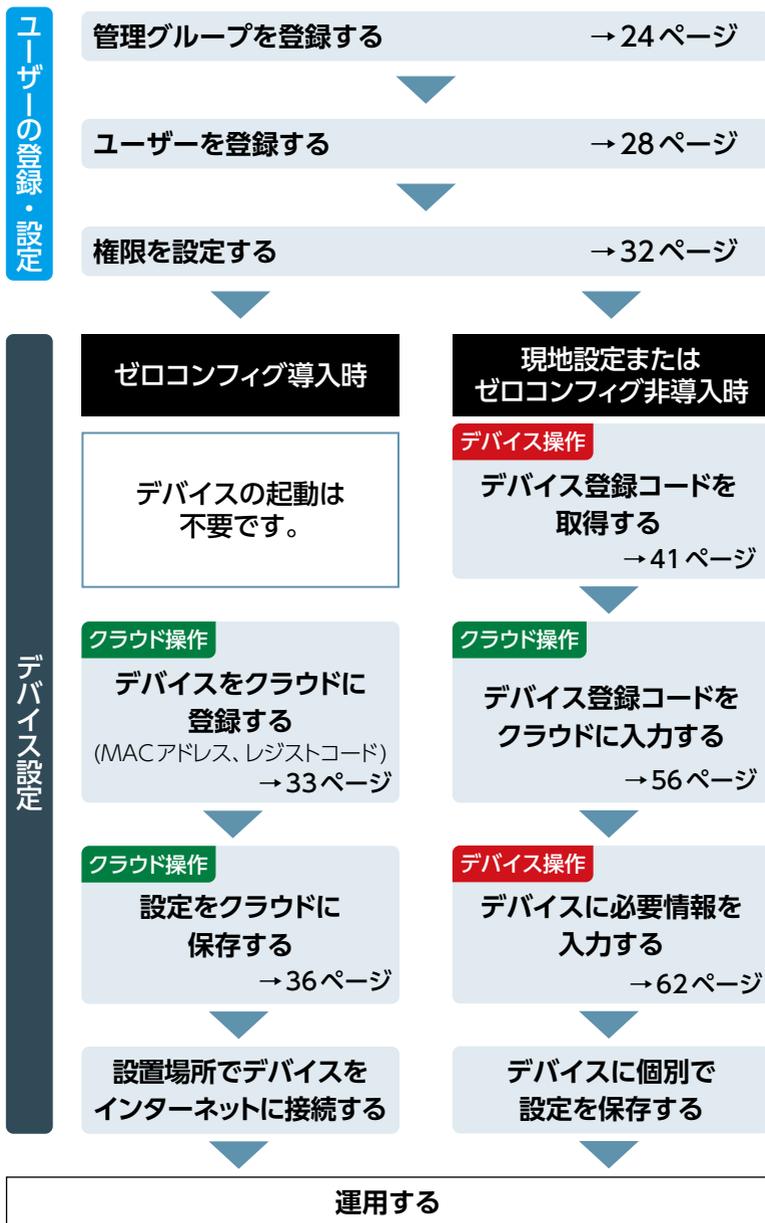
画面	スマートフォンから操作できない機能
デバイス一覧	一括操作（最新ステータス取得、遠隔操作、情報更新）、CSV 出力、ソート
デバイス情報 (NAS)	「ログ」タブ、「設定情報」タブ
デバイス情報 (スイッチングハブ)	「ログ」タブ、「設定情報」タブ、「接続クライアント」タブ
デバイス情報 (アクセスポイント)	「ログ」タブ、「設定情報」タブ、「接続クライアント」タブ
イベント一覧	CSV 出力、ソート
遠隔操作一覧	ソート切り替え
遠隔操作登録	ファームウェアアップデート
ユーザー一覧	ソート
管理グループ一覧	ソート
一般ユーザー操作権限設定	ソート

設定編

初期設定の流れ	23
管理グループを登録する	24
ユーザーを登録する	28
権限を設定する	32
ゼロコンフィグ導入時のデバイス設定	33
デバイスをクラウドに登録する	33
設定をクラウドに保存する	36
クラウドに保存済みのデータを編集する	39
現地設定またはゼロコンフィグ非導入時のデバイス設定	41
デバイス登録コードを取得する	41
デバイス登録コードをクラウドに入力する	56
デバイスに必要情報を入力する	62
デバイス側のアドミリンク機能を確認 / 設定する	65
アクセスポイントの場合	65
スイッチングハブの場合	69
Windows NASの場合	73
Linux NASの場合	78

初期設定の流れ

アドミリンクをはじめて使用する場合は、以下の順番で初期設定をします。



管理グループを登録する

デバイスを登録するためには管理グループを作成する必要があります。
管理グループをまだ作成していない場合は、以下の手順で管理グループを登録します。

すでに管理グループが登録されている場合は、[33ページ「デバイスをクラウドに登録する」](#)(ゼロコンフィグ導入時)、または[41ページ「デバイス登録コードを取得する」](#)(ゼロコンフィグ非導入時)に進んでください。

1 共通メニューから「管理グループ一覧」を選択します。



2 「管理グループ一覧」画面が表示されますので、「管理グループ登録」をクリックします。



3 「管理グループ登録」画面が表示されますので、以下の項目を入力します。

※ 本サービスでは、半角スペースのみの文字列、および半角記号の , ' ` = \$ & ¥ は使えません。

The screenshot shows the 'AdminLink' management group registration interface. At the top, there are navigation icons for 'デバイス一覧' (Device List), 'イベント一覧' (Event List), and '連絡操作一覧' (Contact Operation List). The main header is '管理グループ登録' (Management Group Registration). Below this, there are two input fields: '管理グループ名' (Management Group Name) with a red '必須' (Required) label, and '備考' (Remarks). The '設置場所' (Installation Location) section is expanded to show 'デバイス登録コード' (Device Registration Code). Underneath, there are radio buttons for '法人・個人' (Company/Individual), with '法人' (Company) selected. Below this are several input fields: '法人・団体名' (Company/Organization Name), '部署名' (Department Name), '業種' (Industry) with a dropdown menu, '郵便番号' (Postal Code) with two input boxes for '半角数字' (Half-width digit) and '半角数字' (Half-width digit), '住所 (都道府県)' (Address (Prefecture)) with a dropdown menu, '住所 (市区町村番地)' (Address (City/Town/Village Number)), and '住所 (ビル/建物名)' (Address (Building/Building Name)). At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and '確認' (Confirm).

項目	内容
管理グループ名	管理グループ名を入力します。(255 字以内)
備考	備考を入力します。

■ 設置場所

項目	内容
法人・個人	法人・個人を選択します。

項目	内容
法人・団体名	「法人」を選択した場合に情報を入力します。
部署名	
業種	
郵便番号	設置場所の情報を入力します。
住所	

4 引き続きデバイスを登録するときは「デバイス登録コード」をクリックします。

→ デバイスの登録方法は [56 ページ「デバイス登録コードをクラウドに入力する」](#) をご参照ください。

5 「確認」をクリックして確認画面に進みます。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通知操作一覧

お知らせ ヘルプ ログアウト

管理グループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

管理グループ登録

管理グループ名 必須 東京支社

備考 入力してください

設置場所 **デバイス登録コード**

法人・個人 法人 個人

法人・団体名 エレコム株式会社

部署名

業種

郵便番号

住所 (都道府県)

住所 (市区町村番地)

住所 (ビル/建物名)

< 戻る 確認

6 内容を確認し、「登録」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通知操作一覧

お知らせ ヘルプ ログアウト

管理グループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

管理グループ登録

管理グループ名 東京支社

備考

設置場所 デバイス登録コード

法人・個人 法人

法人・団体名 エレコム株式会社

部署名

業種

郵便番号

住所 (都道府県)

住所 (市区町村番地)

住所 (ビル/建物名)

戻る 登録

管理グループが追加され、一覧に表示されます。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通知操作一覧

お知らせ ヘルプ ログアウト

管理グループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

管理グループ一覧

検索

+ 管理グループ登録

データ件数: 1件

管理グループ	デバイス数	ユーザー数	備考	設置場所
東京支社	5	0		

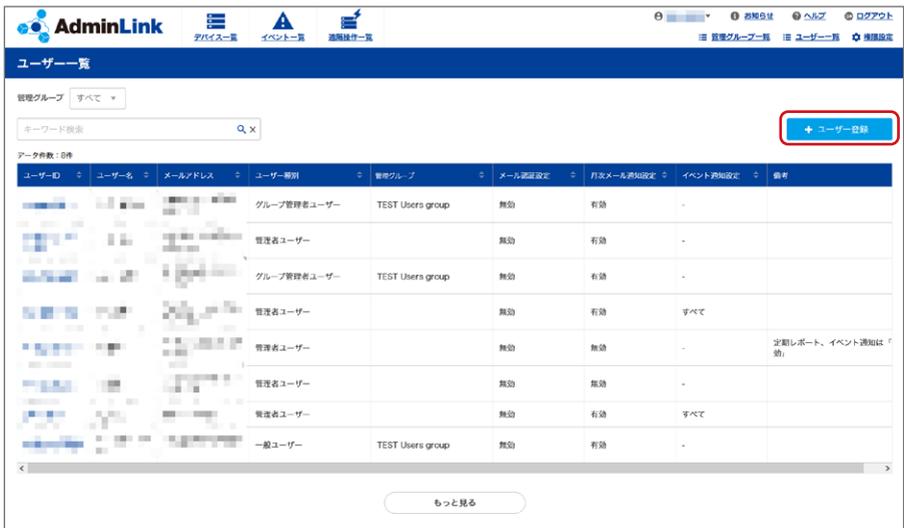
もっと見る

ユーザーを登録する

1 共通メニューから「ユーザー一覧」を選択します。



2 「ユーザー一覧」画面が表示されますので、「ユーザー登録」をクリックします。



3 「ユーザー登録」画面が表示されますので、以下の項目を設定し、「確認」をクリックします。

※ 本サービスでは、半角スペースのみの文字列、および半角記号の , ' ` = \$ & ¥ は使えません。

The screenshot shows the 'AdminLink' user registration interface. At the top, there are navigation icons for 'デバイス一覧', 'イベント一覧', and '通報操作一覧'. The main header is 'ユーザー登録'. The form contains the following sections:

- ユーザーID** (必須): 入力してください
- ユーザー名** (必須): 入力してください
- メールアドレス** (必須): 半角 @ 半角
- メールアドレス確認** (必須): 確認用にメールアドレスを入力してください
- ユーザー種別** (必須): 選択してください (dropdown menu)
- 管理グループ** (必須):
 - すべて
 - TEST Users group
 - TEST01
- メール認証設定** (必須): 有効

※ログイン時に、確認コードがユーザーのメールアドレス宛に送信されます。メール認証設定は無効にすることはできません。
- 月次通知メール設定**: 登録製品の定期レポート (月次) メール送信を有効にする
- イベント通知設定** (必須):
 - 有効 (1回のみ通知)
 - 有効 (対処されるまで通知)
 - 無効
- 通知フィルター** (必須):
 - すべて
 - エラー・警告のみ
 - エラーのみ
- 通知イベントメール件名**:

[アドミンリンク] からのお知らせ (#d) 「#s」

※以下のパラメータをメール件名に使用することができます。

 - #d: デバイス名
 - #g: 管理グループ名
 - #s: ステータス (情報/エラー/警告)
- 備考**: 入力してください

At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and '確認' (Confirm). The '確認' button is highlighted with a red box.

項目	内容
ユーザー ID	ユーザー ID を入力します。すでに登録されているユーザー ID は設定できません。(255 文字以内の半角英数字)
ユーザー名	ユーザー名を入力します。(255 文字以内)

項目	内容								
メールアドレス／ メールアドレス確認	メールアドレスを入力します。								
ユーザー種別	ユーザーの種別を選択します。								
	<table border="1"> <tr> <td>管理者ユーザー</td> <td>すべての機能を使用することができます。</td> </tr> <tr> <td>グループ管理者ユーザー</td> <td>管理グループを新規で登録したり、削除することはできません。 また、自身が所属していない管理グループの編集はできません。</td> </tr> <tr> <td>一般ユーザー</td> <td>「デバイス操作権限」で権限を設定します。</td> </tr> </table>	管理者ユーザー	すべての機能を使用することができます。	グループ管理者ユーザー	管理グループを新規で登録したり、削除することはできません。 また、自身が所属していない管理グループの編集はできません。	一般ユーザー	「デバイス操作権限」で権限を設定します。		
	管理者ユーザー	すべての機能を使用することができます。							
	グループ管理者ユーザー	管理グループを新規で登録したり、削除することはできません。 また、自身が所属していない管理グループの編集はできません。							
一般ユーザー	「デバイス操作権限」で権限を設定します。								
デバイス操作権限	「ユーザー種別」で「一般ユーザー」を選択した場合、付与する権限を設定します。								
	<table border="1"> <tr> <td>なし</td> <td>デバイス情報の参照、遠隔操作、デバイス登録情報の編集はできません。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることもできません。</td> </tr> <tr> <td>参照</td> <td>デバイス情報の参照ができます。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることができます。</td> </tr> <tr> <td>参照・遠隔操作</td> <td>「参照」の権限に加え、遠隔操作を実施できます。</td> </tr> <tr> <td>参照・遠隔操作・ 情報編集</td> <td>「参照・遠隔操作」の権限に加え、デバイス登録情報の編集ができます。</td> </tr> </table>	なし	デバイス情報の参照、遠隔操作、デバイス登録情報の編集はできません。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることもできません。	参照	デバイス情報の参照ができます。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることができます。	参照・遠隔操作	「参照」の権限に加え、遠隔操作を実施できます。	参照・遠隔操作・ 情報編集	「参照・遠隔操作」の権限に加え、デバイス登録情報の編集ができます。
	なし	デバイス情報の参照、遠隔操作、デバイス登録情報の編集はできません。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることもできません。							
	参照	デバイス情報の参照ができます。 アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることができます。							
参照・遠隔操作	「参照」の権限に加え、遠隔操作を実施できます。								
参照・遠隔操作・ 情報編集	「参照・遠隔操作」の権限に加え、デバイス登録情報の編集ができます。								
管理グループ	所属する管理グループを選択します。 「ユーザー種別」で「管理者」を選択している場合は、グループの選択はできません。								
メール認証設定	ログイン時に毎回、メールアドレス宛に認証用の確認コードが送信されます。(無効にすることはできません)								
月次通知メール設定	チェックを入れると、毎月登録製品の定期レポートをメールアドレス宛に送信します。								

項目	内容			
イベント通知設定	イベントが発生したときの通知方法を設定します。			
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="381 282 598 339">有効 (1 回のみ通知)</td> <td data-bbox="598 282 1041 339">イベント発生後、1 回のみメールアドレス宛に通知します。</td> </tr> </table>	有効 (1 回のみ通知)	イベント発生後、1 回のみメールアドレス宛に通知します。	
	有効 (1 回のみ通知)	イベント発生後、1 回のみメールアドレス宛に通知します。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="381 349 598 406">有効 (対処されるまで通知)</td> <td data-bbox="598 349 1041 406">イベント発生後、対処されるまでメールアドレス宛に通知します。</td> </tr> </table>	有効 (対処されるまで通知)	イベント発生後、対処されるまでメールアドレス宛に通知します。	
	有効 (対処されるまで通知)	イベント発生後、対処されるまでメールアドレス宛に通知します。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="381 416 598 443">無効</td> <td data-bbox="598 416 1041 443">イベントが発生しても通知しません。</td> </tr> </table>	無効	イベントが発生しても通知しません。	
	無効	イベントが発生しても通知しません。		
通知フィルター				
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="381 489 598 518">すべて</td> <td data-bbox="598 489 1041 518">すべてのイベントを通知します。</td> </tr> </table>	すべて	すべてのイベントを通知します。		
すべて	すべてのイベントを通知します。			
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="381 528 598 557">エラー・警告のみ</td> <td data-bbox="598 528 1041 557">エラー・警告イベントのみ通知します。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="381 557 598 585">エラーのみ</td> <td data-bbox="598 557 1041 585">エラーイベントのみ通知します。</td> </tr> </table>	エラー・警告のみ	エラー・警告イベントのみ通知します。	エラーのみ	エラーイベントのみ通知します。
エラー・警告のみ	エラー・警告イベントのみ通知します。			
エラーのみ	エラーイベントのみ通知します。			
イベント通知設定	<p>通知イベントメール件名</p> <p>イベントをメールで通知する際の件名を設定します。 [#d] にはデバイス名、[#g] には管理グループ名、[#s] にはステータス情報が入ります。</p> <p>例)</p> <p>【アドミリンク】 からのお知らせ (#d) [#s] と設定すると、 【アドミリンク】 からのお知らせ (営業部 NAS) 「エラー」 となります。</p>			
備考	メモなどを入力します。			

ユーザーが追加され、一覧に表示されます。

権限を設定する

デバイスごとに一般ユーザーが操作できる権限を設定します。

1 共通メニューから「権限設定」を選択します。



2 以下の手順で権限を設定します。

- ① 権限を設定するデバイスを選択します。
- ② 操作権限を設定します。

なし	デバイス情報の参照、遠隔操作、デバイス登録情報の編集はできません。アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることもできません。
参照	デバイス情報の参照ができます。アドミリンクからの月次通知メールおよびイベント通知を受け取ることができます。
参照・遠隔操作	「参照」の権限に加え、遠隔操作を実施できます。
参照・遠隔操作・情報編集	「参照・遠隔操作」の権限に加え、デバイス登録情報の編集ができます。

③ 「設定」をクリックします。

一般ユーザー操作権限設定

下の一覧表でチェックをつけたデバイスに対して、一般ユーザーに割り当てる操作権限を選択し、「設定」ボタンを押してください。

① 一般ユーザー操作権限 ③

管理グループ デバイス ユーザー

データ件数: 56件

デバイス	対象シリアル	管理グループ	一般ユーザー名	デバイス操作権限
<input type="checkbox"/> M1775-PS		長野支社	Test User1	参照・遠隔操作・情報編集
<input type="checkbox"/> M1775-PS		長野支社	Test User2	参照・遠隔操作・情報編集
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	Test User3	なし
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	Test User4	参照
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-HPLテスト登録		長野支社	Test User5	なし
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-HPLテスト登録		長野支社	Test User6	参照
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-PL		長野支社	Test User7	なし
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-PL		長野支社	Test User8	参照
<input type="checkbox"/> EHB-SG2A08(D0C9)		長野支社	Test User9	なし

ゼロコンフィグ導入時のデバイス設定

デバイスをクラウドに登録する

1 管理グループを登録します。

デバイスを登録するためには管理グループを作成する必要があります。
管理グループをまだ作成していない場合は、[24 ページ「管理グループを登録する」](#)の手順を参考に、管理グループを登録します。

2 共通メニューから「デバイス一覧」を選択します。



3 「デバイス一覧」画面が表示されますので、「デバイス登録」をクリックします。

デバイス	ステータス	接続状態	種類	空番	製品シリアル	管理グループ	最新ステータス取得日時	備考
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-HPL	正常	接続中	スイッチ	EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	2025/12/23 08:16:39	
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-HPL	エラー	不明	スイッチ	EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	2024/09/03 14:49:36	
<input type="checkbox"/> EHB-SG2C24F-PL	正常	接続中	スイッチ	EHB-SG2C24F-PL		長野支社	2025/12/23 08:14:29	
<input type="checkbox"/> EHB-SQ2A08	正常	接続中	スイッチ	EHB-SQ2A08		長野支社	2025/12/23 08:27:57	
<input type="checkbox"/> EHB-SQ2B08	正常	接続中	スイッチ	EHB-SQ2B08		長野支社	2025/12/23 09:09:49	
<input type="checkbox"/> EHB-SQ2B08	エラー	切断	スイッチ	EHB-SQ2B08		長野支社	2025/10/09 13:43:00	
<input type="checkbox"/> EHB-SQ2B08F-PL	エラー	切断	スイッチ	EHB-SQ2B08F-PL		長野支社	2025/04/15 14:15:36	

3 登録したいデバイスの「MACアドレス」、「レジストコード」を入力し、「登録先管理グループ」を選択します。

MACアドレスは「AA:AA:AA:AA:AA:AA」の形式で入力してください。
入力したら、「確認」をクリックします。

AdminLink デバイス登録

デバイス登録の手順

- デバイス登録には管理グループが必要です。管理グループが無い場合は、先に[管理グループ登録](#)から管理グループを作成してください。
- 本システムに新規登録するデバイスのMACアドレス、レジストコードを入力または CSVで読み込み、管理グループに紐づけてください。対応機種とレジストコードの確認方法は[こちら](#)。

※レジストコードが無い場合は、[管理グループ一覧](#)からデバイス登録コードを使用して登録してください。
※手入力では1回に10件まで登録可能です。10件以上登録したい方はCSVアップロードをご利用ください。

登録方法 手入力 CSVアップロード

MACアドレス	レジストコード	登録先管理グループ	
38:97:A4:8A:34:20	56426358	東京支社	クリア
38:97:A4:8A:35:C4	88638807	東京支社	クリア
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	8桁の数字	東京支社	クリア
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	8桁の数字	東京支社	クリア
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	8桁の数字	東京支社	クリア
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	8桁の数字	東京支社	クリア
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	8桁の数字	東京支社	クリア
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	8桁の数字	東京支社	クリア
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	8桁の数字	東京支社	クリア
XXXXXXXXXXXXXXXXXX	8桁の数字	東京支社	クリア

戻る 確認

「登録方法」で「CSVアップロード」を選択すると、CSVファイルから一括でデバイス登録をすることができます。

登録方法 手入力 CSVアップロード

アップロードできるCSVの形式は以下の通りです。

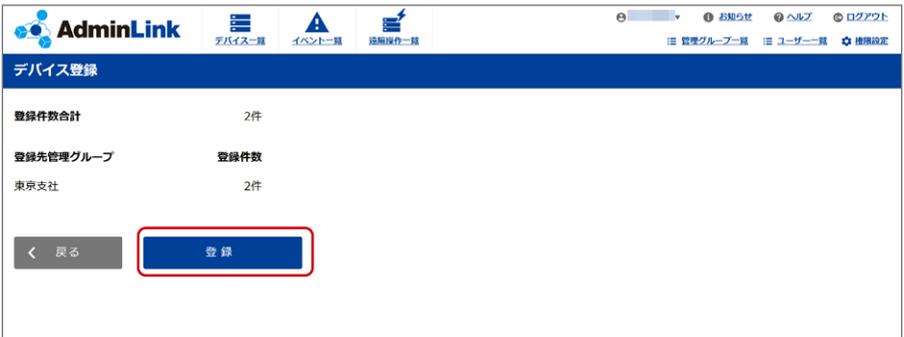
- MACアドレス、レジストコード（8桁数字）、管理グループ名のカンマ区切り。
- 文字コード：UTF-8 ※Excelで作成する場合、ファイルの種類は「CSV UTF-8（コンマ区切り）（*.csv）」を選択してください。
- テキストの読み文字：無し、もしくはダブルクォーテーション。
- ヘッダー有り；あり ※CSVアップロード時、1行目は取込まれません。

※管理グループ名を確認したい場合は [こちら](#)。（管理グループ一覧が別タブで開きます。）

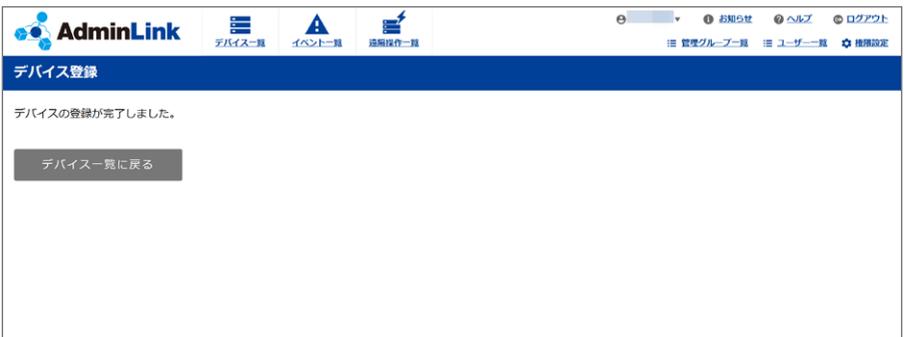
CSVファイルドラッグ＆ドロップしてくださいまたは

戻る 確認

4 確認画面が表示されますので、「登録」をクリックします。



デバイスが登録されると「登録が完了されました」と表示されます。



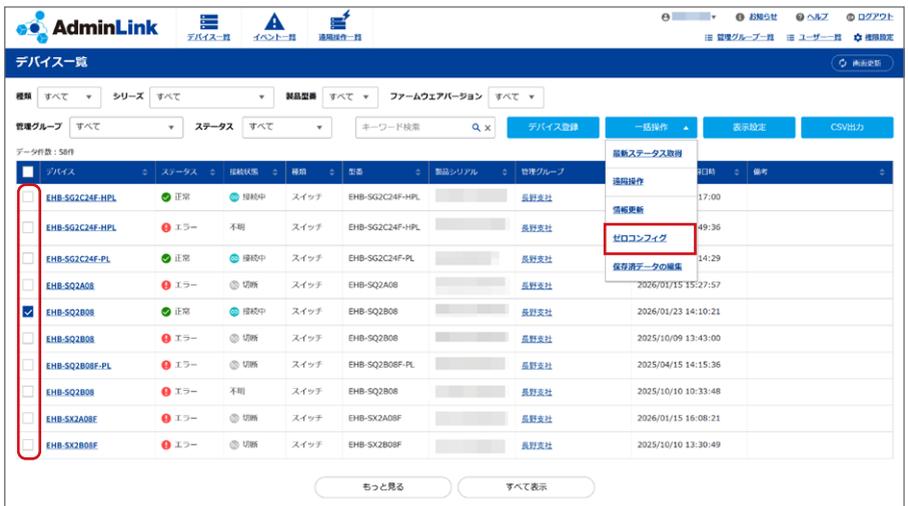
設定をクラウドに保存する

登録したデバイスをアドミンク管理ページから一括で設定します。

1 共通メニューから「デバイス一覧」を選択します。



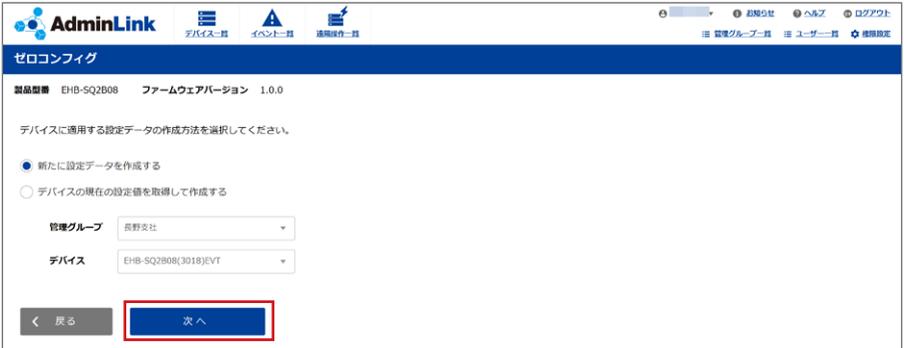
2 「デバイス一覧」画面が表示されますので、ゼロコンフィグで設定したいデバイスにすべてチェックを入れ、「一括操作」の「ゼロコンフィグ」を選択します。



MEMO

一括で設定可能なデバイスは「同一型番」「同一ファームウェアバージョン」のデバイスのみです。

3 「ゼロコンフィグ」画面が表示されますので、設定データの作成方法を選択し、「次へ」をクリックします。



新たに設定データを作成する	新規で設定データを作成するときに選択します。
デバイスの現在の設定を取得して作成する	選択したデバイスに現在設定されている内容を取得し、その内容を変更するかたちで設定データを作成します。

4 「設定変更」画面が表示されますので、各種設定を行い、「一時保存」をクリックします。



「確認」を選択すると、設定内容が遠隔操作で即時に反映されます。→[90ページ](#)

MEMO

設定可能な項目は、各型番やファームウェアバージョンにより異なります。
各型番に搭載された機能で、設定可能な項目が表示されます。

5 一時保存する設定データの名前を設定し、「保存」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 遠隔操作一覧

設定変更

一時保存する設定データの名前を入力してください。
設置場所やデバイス名などを含めることで、後からこの設定データを再利用する際に探しやすくなります。

一時保存データ

[戻る](#) [保存](#)

6 設定が完了すると、「設定データを一時保存しました」と表示されます。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 遠隔操作一覧

設定変更

設定データを一時保存しました。

一時保存した設定データを使用して再度設定変更を行う場合は、デバイス一覧にて「一括操作」メニューから「保存済データの編集」を選択し、遷移先の画面にて編集を再開するデータを選択してください。

[デバイス一覧に戻る](#)

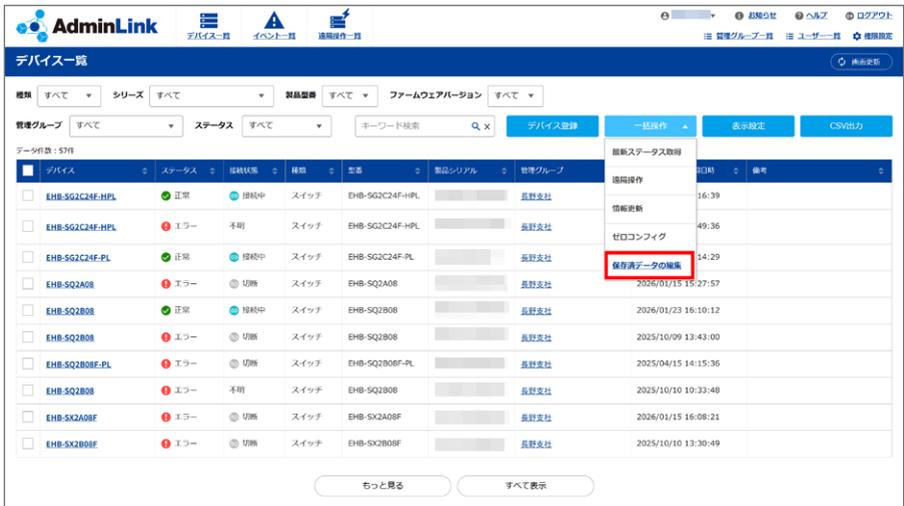
クラウドに保存済みのデータを編集する

保存した設定データを編集するときには以下の手順で行います。

1 共通メニューから「デバイス一覧」を選択します。



2 「デバイス一覧」画面が表示されますので、「一括操作」の「保存済みデータの編集」を選択します。



3 「保存済みデータの編集」画面が表示されますので、編集したい設定データの保存日時を選択します。

AdminLink

保存済みデータの編集

製品型番: すべて | ファームウェアバージョン: すべて | 保存日時: 2025/12/23 17:17 ~ 2026/01/23 17:18 | 一時保存データのみに

キーワードで検索

データ件数: 748件 (検索条件による39件に絞り込み)

保存日時	デバイス名	メーカー	製品名	ファームウェアバージョン	対象デバイス数	保存ユーザー
2026/01/23 17:17:02	WAB-BE72-M_20260123171702		WAB-BE72-M	2.0.5	1	
2026/01/23 17:04:36	WAB-BE72-M_20260123170429		WAB-BE72-M	2.0.5	1	
2026/01/23 16:43:31	EHB-SX2B08F-PH_20260123164349	○	EHB-SX2B08F-PH	2.0.3	1	
2026/01/23 15:47:30	WAB-BE187-M_20260123154730		WAB-BE187-M	2.0.8	1	
2026/01/23 15:37:15	EHB-SQ2B08F-PL_20260123153727	○	EHB-SQ2B08F-PL	2.0.3	1	
2026/01/23 15:35:35	WAB-BE187-M_20260123153535		WAB-BE187-M	2.0.8	1	
2026/01/23 15:33:00	WAB-BE72-M_20260123153257		WAB-BE72-M	2.0.5	1	
2026/01/23 14:59:35	WAB-BE72-M_20260123145929		WAB-BE72-M	2.0.5	1	
2026/01/23 14:48:47	WAB-BE72-M_20260123144843		WAB-BE72-M	2.0.5	1	
2026/01/23 14:35:26	WAB-BE72-M_20260123143520		WAB-BE72-M	2.0.5	1	

もっと見る

4 選択した設定データの内容が表示されますので、「設定をクラウドに保存する」手順 **4** (37ページ)以降と同様の手順で設定します。

AdminLink

設定変更

製品型番: WAB-BE72-M | ファームウェアバージョン: 2.0.5

対象デバイス: システム構成 | 無線設定 | ツールボックス

設定変更の対象デバイスは以下となります。
対象デバイスごとに、個別設定する項目を以下の一覧で入力してください。
デバイス共通の設定項目は、各タブで入力してください。

なお、対象デバイスから除外したいデバイスがある場合は、削除ボタンを押してください。ボタン押下時、一覧から行が削除され、対象デバイスから除外できます。

[デバイスリスト \(CSV\) の登録](#) | [デバイスリスト \(CSV\) の出力](#)

削除	MACアドレス	IPアドレス	製品名	DHCPサーバー機能	入力エラー
	38:97:A4:80:51:0B	192.168.3.1	WAB3897A480510B	無効	

MACアドレス: [デバイス追加](#)

戻る | 確認 | 一時保存

現地設定またはゼロコンフィグ非導入時の デバイス設定

デバイス登録コードを取得する

デバイスを登録するためには、あらかじめデバイス側で「デバイス登録コード」を発行する必要があります。

デバイスを登録する前に、デバイスのシステム日時が正しいことをご確認ください。システム日時が正しくない場合、登録できなかったり、情報が更新されない等のトラブルが発生します。

■ アクセスポイントの場合

MEMO

- アドミリンク機能を利用する場合、本体の日時設定にNTPサーバーを使用してください。（日時設定はアクセスポイント本体のマニュアルをご確認ください）
- WAB-S1167IWシリーズでアドミリンク機能を利用する場合、本体の動作モードを事前にご確認ください。動作モードは本体のモード切替スイッチをご確認ください。アドミリンク設定後に動作モードを変更する場合は、アドミリンクへデバイスの再登録が必要となります。
- デバイス登録時に、デバイス側の設定画面で、旧名称「デバイスグループ」と表示される場合がありますが、新名称の「管理グループ」に読み替えて設定を行ってください。

- 1 アクセスポイントの「管理画面」にログインし、「ツールボックス」－「アドミリンク」－「基本設定」をクリックします。



2 「アドミリンク機能」で「有効」を選択し、「適用」ボタンをクリックします。



3 「デバイス登録コード発行」をクリックします。



- 4 デバイス登録コードが発行されますので、「コピー」をクリックします。
- 5 [56ページ「デバイス登録コードをクラウドに入力する」](#)に進み、アドミリンクサーバーにデバイス登録コードを追加します。

■ スイッチングハブの場合

MEMO

- アドミリンク機能を利用する場合、本体の日時設定にNTPサーバーを使用してください。（日時設定はスイッチングハブ本体のマニュアルをご確認ください）
- デバイス登録時に、デバイス側の設定画面で、旧名称「デバイスグループ」と表示される場合がありますが、新名称の「管理グループ」に読み替えて設定を行ってください。

1 アクセスポイントの「管理画面」にログインし、「管理」－「アドミリンク」－「基本設定」をクリックします。



2 「アドミリンク機能」で「有効」を選択し、「適用」ボタンをクリックします。



3 「デバイス登録コード発行」をクリックします。



4 デバイス登録コードが発行されますので、「コピー」をクリックします。

5 56ページ「デバイス登録コードをクラウドに入力する」に進み、アドミリンクサーバーにデバイス登録コードを追加します。

■ Windows NASの場合

MEMO

デバイス登録時に、デバイス側の設定画面で、旧名称「デバイスグループ」と表示される場合がありますが、新名称の「管理グループ」に読み替えて設定を行ってください。

- 1 リモートデスクトップでNASの「管理画面」にログインし、「アドミリンク」を開きます。



※ アドミリンクをインストールしていない場合は、下記 URL よりアドミリンク エージェントをダウンロードしてください。

<https://www.elecom.co.jp/r/s362>

- 2 「アドミリンク設定」画面の「デバイス登録/削除」をクリックします。



3 「アドミリンクサービスへの登録/削除」画面の「デバイス登録コードの発行」をクリックします。



4 デバイス登録コードが発行されますので、コピーボタンをクリックします。



- 5** **56ページ「[デバイス登録コードをクラウドに入力する](#)」に進み、アドミリンクサーバーにデバイス登録コードを追加します。**

■ Linux NASの場合

MEMO

デバイス登録時に、デバイス側の設定画面で、旧名称「デバイスグループ」と表示される場合がありますが、新名称の「管理グループ」に読み替えて設定を行ってください。

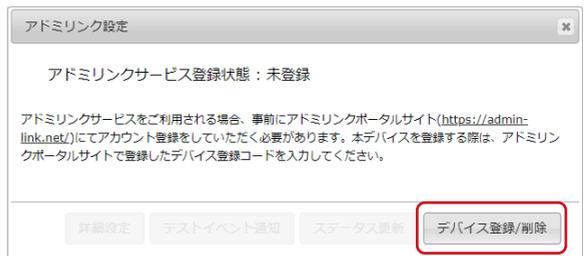
1 NASの「管理画面」へログインし、「App Center」の「マイアプリ」を開きます。

2 「アドミリンク」を開きます。

※ アプリをインストールしていない場合は、「すべてのアプリ」から「アドミリンク」をインストールしてください。



3 「アドミリンク設定」画面の「デバイス登録/削除」をクリックします。



4 「アドミリンクサービスへの登録/削除」画面の「デバイス登録コードの発行」をクリックします。

アドミリンクサービスへの登録/削除

*は必須項目です。

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。
※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード* :

シリアル番号* :

デバイス名* :

備考 :

登録削除 登録

5 デバイス登録コードが発行されますので、「コピー」をクリックします。

アドミリンクサービスへの登録/削除

*は必須項目です。

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行

「デバイス登録コード」を発行しました。

デバイス登録コード : 14BB94D8D

上記の「デバイス登録コード」を、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

閉じる

登録削除 登録

- 6 [56ページ「デバイス登録コードをクラウドに入力する」](#)に進み、アドミリンクサーバーにデバイス登録コードを追加します。

■ プロキシサーバー環境でご利用の場合

プロキシ環境で使用する場合には、以下の設定が必要な場合があります。

MEMO

「ゼロコンフィグ設定」は、プロキシサーバー環境に非対応です。

<プロキシサーバー側>

例外設定が必要な場合は、プロキシサーバーへ以下の情報を設定してください。

<アドミリンクサイトをブラウザで参照するための設定>

- ・ アドミリンクサイト
admin-link.net
※ プロトコルはHTTPS、ポートは443

<デバイスがアドミリンクサーバーと通信するための設定>

- デバイス制御・通信用サーバー
api.admin-link.net
akdrurr5yyzrp-ats.iot.ap-northeast-1.amazonaws.com
- 認証情報取得サーバー (Windows NASのみ)
ch77szvx8i7n5.credentials.iot.ap-northeast-1.amazonaws.com
- ファイルダウンロード／アップロード用ストレージサーバー
admin-link.net (Windows NASのみ)
s3-ap-northeast-1.amazonaws.com
※ プロトコルはHTTPS、ポートは443

<デバイス側>

アクセスポイントの場合

アクセスポイントの管理画面で設定します。

- ① アクセスポイントの管理画面にログイン後、[ツールボックス]-[アドミリンク]-[詳細設定]をクリックします。
- ② 「プロキシサーバー」で「使用する」を選択し、利用されているプロキシサーバーの情報を入力し「適用」をクリックします。

The screenshot shows the management interface for an ELECOM Wireless AP. The page title is "Wireless AP for Business" and the user is logged in as "Japan (日本語)". The navigation menu includes "システム構成", "無線設定", and "ツールボックス". The "ツールボックス" menu is expanded, showing options like "管理", "アクセス設定", "日時", "アドミリンク", "基本設定", "詳細設定", "設定を保存/復元", "初期化", "ファームウェア更新", "節電", "再起動スケジュール", "LED設定", and "再起動". The "動作モード" section is set to "アクセスポイントモード".

The main content area is titled "詳細設定" and "アドミリンク接続用プロキシ設定". It contains the following text: "アドミリンクサービスをご利用いただくためには、インターネット接続が必要です。プロキシサーバーの使用状況に合わせて項目を選択および入力してください。"

There are two radio buttons for "プロキシサーバー": "使用する" (selected) and "使用しない". Below this is a table for entering proxy server information:

アドレス	<input type="text"/>
ポート	<input type="text"/>
ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="text"/>

Below the table is the "遠隔操作設定" section with the following options:

- 遠隔操作許可: 有効 無効
- 設定ファイルアップロード許可: 有効 無効
- ログファイルアップロード許可: 有効 無効
- 接続クライアントファイルアップロード許可: 有効 無効
- 接続クライアントファイル自動アップロード間隔: 6時間

At the bottom right, there are two buttons: "適用" and "キャンセル".

スイッチングハブの場合

スイッチングハブの管理画面で設定します。

- ① スwitchングハブの管理画面にログイン後、[管理]–[アドミリンク]–[詳細設定]をクリックします。
- ② 「プロキシサーバー」で「使用する」を選択し、利用されているプロキシサーバーの情報を入力し「適用」をクリックします。

The screenshot shows the management interface for an ELECOM switch. The breadcrumb navigation is: 10Gマルチギガ対応 Webスマートスイッチ >> 管理 >> アドミリンク >> 詳細設定. The left sidebar shows a tree view under '管理' (Management) with 'アドミリンク' (Admin Link) selected, and '詳細設定' (Detailed Settings) highlighted. The main content area is titled 'アドミリンク接続用プロキシ設定' (Proxy Settings for Admin Link Connection). It features a 'プロキシサーバー' (Proxy Server) section with two radio buttons: '使用する' (Use) which is selected and circled in red, and '使用しない' (Do not use). Below this is a table for entering proxy server details, also outlined in red:

アドレス	<input type="text"/>
ポート	<input type="text" value="80"/>
ユーザー名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>

Below the proxy settings is the '遠隔操作設定' (Remote Operation Settings) section, which includes several checkboxes for enabling or disabling various functions:

- 遠隔操作許可: 有効, 無効
- 設定ファイルアップロード許可: 有効, 無効
- ログファイルアップロード許可: 有効, 無効
- 接続クライアントファイルアップロード許可: 有効, 無効
- 接続クライアントファイル自動アップロード制御: 即時開

An '適用' (Apply) button is located at the bottom left of the settings area.

Windows NASの場合

デバイス側のアドミリンクエージェントの設定画面で設定します。

プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必要がある場合、「プロキシサーバーを使用する」にチェックを入れて、必要な情報を入力してください。

アドミリンク詳細設定

閾値

HDD温度(H): 60 °C以上で警告

ディスク残容量(D): 30 %以下で警告

CPUファン(F): 2000 回転以下で警告

CPU温度(T): 70 °C以上で警告

ケースファン(B): 1000 回転以下で警告

初期値へ戻す(O)

アップデート方法

エージェントとイベント定義ファイルを自動的に更新する(E)

UPS設定

UPSの状態を監視する(U)

遠隔操作設定

遠隔操作を許可する(M)

ログファイルのアップロードを許可する(L)

初期値へ戻す(O)

閉じる(C)

プロキシサーバー設定

プロキシサーバーを使用する(X)

アドレス(A):

ポート(R): 80

ユーザー名(U):

パスワード(P):

閉じる(C)

Linux NASの場合

NAS本体の設定画面で設定します。

- ① NASの設定画面にログイン後、[コントロールパネル]–[ネットワーク]–[Proxy]をクリックします。
- ② 「プロキシサーバーの使用」にチェックを入れ、利用されているプロキシサーバーの情報を入力し「適用」をクリックします。

コントロールパネル

ControlPanel

①

②

CP/IP IPv6 サービスバインディング Proxy DDNSサービス

プロキシサーバーの使用

プロキシサーバー:

ポート番号:

認証

ユーザー:

パスワード:

適用

デバイス登録コードをクラウドに入力する

デバイスを登録するためには管理グループを作成する必要があります。
 まだ管理グループが登録されていない場合は、[24ページ「管理グループを登録する」](#)を参照して管理グループを登録してください。

1 共通メニューから「管理グループ一覧」を選択します。



2 「管理グループ一覧」画面が表示されますので、デバイスを登録する管理グループ名をクリックします。



3 「編集」をクリックします。

The screenshot shows the AdminLink management interface. At the top, there are navigation icons for 'AdminLink', 'デバイス一覧', 'イベント一覧', and '通知操作一覧'. On the right, there are user-related icons: 'お別れ社', 'ヘルプ', 'ログアウト', '管理グループ一覧', 'ユーザー一覧', and '権限設定'.

The main content area is titled '管理グループ' (Management Group) and shows '管理グループ名 東京支社' (Management Group Name: Tokyo Branch) and '備考' (Remarks). Below this, there are two tabs: '設置場所' (Installation Location) and 'デバイス登録コード' (Device Registration Code). The 'デバイス登録コード' tab is active, displaying a form with the following fields:

- 法人・個人 (Company/Individual): 法人 (Company)
- 法人・団体名 (Company/Organization Name): エレコム株式会社 (Elecom Co., Ltd.)
- 部署名 (Department Name): [Redacted]
- 業種 (Industry): [Redacted]
- 郵便番号 (Postal Code): [Redacted]
- 住所（都道府県） (Address - Prefecture): [Redacted]
- 住所（市区町村番地） (Address - City/Town/Village and Number): [Redacted]
- 住所（ビル/建物名） (Address - Building Name): [Redacted]

At the bottom of the form, there are three buttons: a grey '戻る' (Back) button, a blue '編集' (Edit) button which is highlighted with a red box, and a red '削除' (Delete) button.

4 「デバイス登録コード」をクリックします。

The screenshot shows the 'AdminLink' interface for 'Management Group Correction'. The page has a blue header with the AdminLink logo and navigation icons for 'Device List', 'Event List', and 'Device Operation List'. On the right, there are user information icons for 'User', 'Profile', and 'Logout', along with a 'Management Group List' link and a 'System Settings' icon.

The main content area is titled 'Management Group Correction'. It contains several input fields:

- 'Management Group Name' (required) with the value '東京支社'.
- 'Remarks' with the value '入力してください'.
- A 'Registration Location' dropdown menu with 'デバイス登録コード' selected and highlighted by a red box.
- 'Legal/Individual' section with radio buttons for '法人' (selected) and '個人'.
- 'Legal/Entity Name' with the value 'エレコム株式会社'.
- 'Department Name'.
- 'Company Type' dropdown menu.
- 'Postal Number' with two input fields.
- 'Address (Prefecture)' dropdown menu.
- 'Address (City/Town/Village)'.
- 'Address (Building/Building Name)'.

 At the bottom, there are two buttons: 'Return' (戻る) and 'Confirm' (確認).

5 「デバイス登録コード」欄に取得したデバイスコードを入力し、「追加」をクリックします。

AdminLink

管理グループ修正

管理グループ名 必須 東京支社

備考 入力してください

設置場所 **デバイス登録コード**

登録したいデバイスの「デバイス登録コード発行」画面にて発行したデバイス登録コードをコピーし、以下の欄に貼り付けてください。
 デバイス登録コードの有効期限は追加日より10日間です。有効期限を過ぎると自動で削除されます。

デバイス登録コード

992D30783

追加

※ 追加ボタンによりデバイス登録コードを追加した後、画面下の「確認」ボタンから確認画面に進み、登録を行ってください。
 当画面での追加のみではデバイス登録コードの登録は完了しません。

デバイス登録コード	有効期限	
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除

戻る 確認

- 6 「デバイス登録コード」が追加され、リストに表示されます。
 ここではまだ、「デバイス登録コードの」登録は完了していません。
「確認」ボタンをクリックして確認画面へ進んでください。

AdminLink デバイス一覧 イベント一覧 連絡操作一覧

管理グループ修正

管理グループ名 必須

備考

設置場所 **デバイス登録コード**

登録したいデバイスの「デバイス登録コード発行」画面にて発行したデバイス登録コードをコピーし、以下の欄に貼り付けてください。
 デバイス登録コードの有効期限は追加日より10日間です。有効期限を過ぎると自動で削除されます。

デバイス登録コード

追加

※ 追加ボタンによりデバイス登録コードを追加した後、画面下の「確認」ボタンから確認画面に進み、登録を行ってください。
 当画面での追加のみではデバイス登録コードの登録は完了しません。

デバイス登録コード	有効期限	
992D30783	2024/11/28	削除
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除
<input type="text"/>	<input type="text"/>	削除

← 戻る 確認

- 7** 確認画面が表示されたら、「デバイス登録コード」をクリックし、追加したデバイス登録コードがリストに表示されていることを確認し、「更新」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'AdminLink' interface for 'Management Group Correction'. The page title is '管理グループ修正' (Management Group Correction). Below the title, it shows '管理グループ名 東京支社' (Management Group Name: Tokyo Branch) and '備考' (Remarks). There are two tabs: '設置場所' (Installation Location) and 'デバイス登録コード' (Device Registration Code), with the latter being active. The main content area contains a table with two columns: 'デバイス登録コード' (Device Registration Code) and '有効期限' (Validity Period). The first row has the value '992D30763' in the first column and '2024/11/28' in the second column. There are four empty rows below. At the bottom, there are two buttons: '戻る' (Back) and '更新' (Update), with the 'Update' button highlighted by a red rectangle.

デバイス登録コード	有効期限
992D30763	2024/11/28

デバイスに必要な情報を入力する

■ アクセスポイントの場合

- 1 デバイス側の操作に戻り、「登録情報」に必要な情報を入力して「デバイス登録」ボタンをクリックします。

「アドミリンクサービスの登録が完了しました。」と表示されたらデバイスの登録は完了です。

ELECOM » Wireless AP for Business ホーム | ログアウト | Japan (日本語)

WAB Smart Series システム構成 無線設定 ツールボックス

ツールボックス

- 管理画
- アクセス設定
- 日時
- アドミリンク
 - 基本設定
 - 詳細設定
- 設定を保存/復元
- 初期化
- ファームウェア更新
 - ファームウェア更新
 - ファームウェア確認
- 節電
- 再起動スケジュール
- LED設定
- 再起動

動作モード
アクセスポイントモード

基本設定

アドミリンク 基本設定

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

アドミリンク機能 有効 無効

登録状態 未登録

デバイス登録コード発行

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。
発行された「デバイス登録コード」、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コード

登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。

※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

登録済みデバイス登録コード	<input type="text"/>
シリアル番号	<input type="text"/>
デバイス名	WAB04AB18CD5294
備考	<input type="text"/>

■ スイッチングハブの場合

- 1 デバイス側の操作に戻り、「登録情報」に必要な情報を入力して「デバイス登録」ボタンをクリックします。

「アドミリンクサービスの登録が完了しました。」と表示されたらデバイスの登録は完了です。

■ Windows NASの場合

- 1 デバイス側の「アドミリンク設定」－「アドミリンクサービス登録情報」に必要な情報を入力して「登録」をクリックします。

アドミリンクサービスへの登録

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行(G)

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスへデバイスを登録します。アドミリンクサービスのアカウントをお持ちでない場合には、まず [こちらのサイト](#) で作成してください。

※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード(E):

シリアル番号(S):

デバイス名(M):

備考(N):

登録削除(D) 登録(R) 閉じる(C)

- 2 「登録が完了しました」と表示されたら、「OK」をクリックして画面を閉じます。

製品登録

アドミリンクサービスへの製品登録が完了しました。

OK

■ Linux NASの場合

- 1 デバイス側の「アドミリンク設定」－「アドミリンクサービス登録情報」に必要な情報を入力し「登録」をクリックします。

アドミリンクサービスへの登録/削除

*は必須項目です。

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コードの発行

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。
※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード* :

シリアル番号* :

デバイス名* :

備考 :

登録削除

登録

- 2 「登録が完了しました」と表示されたら、「OK」をクリックして画面を閉じます。

アドミリンク設定

アドミリンクサービス

アドミリンクサービスをご
link.net/)にてアカウント
クポータルサイトで登録し

詳細設定

アドミリンクサービスへのデバイス登録が完了しました。

OK

(https://admin-
録する際は、アドミリン

デバイス登録/削除

デバイス側のアドミリンク機能を確認 / 設定する

アクセスポイントの場合

管理画面の「ツールボックス」→「アドミリンク」から設定を行います。

■ 基本設定

< デバイスが未登録の場合 >

基本設定

アドミリンク 基本設定

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

アドミリンク機能 有効 無効

登録状態 未登録

デバイス登録コード発行

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。
発行された「デバイス登録コード」、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コード

登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。
※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

登録済みデバイス登録コード

シリアル番号

デバイス名

備考

< デバイスが登録済みの場合 >

基本設定

アドミリンク 基本設定

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

アドミリンク機能 有効 無効

登録状態 登録済み

デバイス登録コード発行

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。
発行された「デバイス登録コード」、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

デバイス登録コード

手動操作

アドミリンクサービスのステータス情報を更新します。
本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信されます。

テストイベントを発生させます。
管理者宛に通知メールが送信されます。

登録削除

本デバイスは、アドミリンクサービスに登録されています。
「デバイス登録削除」ボタンで、登録を削除できます
登録を削除すると、アドミリンクサービスに登録された情報は参照できなくなります
元に戻すことはできません。
 登録を削除する事に同意します。

項目	内容	
アドミリンク 基本設定	アドミリンク機能	アドミリンク機能の「有効」または「無効」を設定します。 (初期値：無効)
	登録状態	アドミリンクサービスへの製品登録状態が表示されます。
デバイス登録 コード発行	クリックするとデバイス登録コードが発行されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーの管理グループに登録を行います。 (デバイスの登録方法は「デバイス登録コードをクラウドに入力する」(→ P.56) を参照してください)	

項目	内容	
登録情報	デバイスが未登録の場合のみ入力可能です。	
	登録済みデバイス登録コード	管理グループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。
	シリアル番号	登録する製品のシリアル番号を入力します。
	デバイス名	デバイス名を入力します。
	備考	メモなどを入力します。
手動操作	デバイスが登録済みの場合のみ表示されます。	
	デバイス情報送信	本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信され、アドミリンクサービスの情報を更新します。
	テストイベント発生	テストイベントを発生させ、管理者宛に通知メールを送信します。
登録削除	アドミリンクにデバイス登録済みの場合、登録を削除します。	

MEMO

デバイス登録時に、デバイス側の設定画面で、旧名称「デバイスグループ」と表示される場合がありますが、新名称の「管理グループ」に読み替えて設定を行ってください。

■ 詳細設定

ELECOM » Wireless AP for Business
ホーム | ログアウト | Japan (日本語)

WAB Smart Series
システム構成
無線設定
ツールボックス

ツールボックス

- ▶ 管理者
- ▶ アクセス設定
- ▶ 日時
- ▶ アドミリンク
- 基本設定
- ▶ 詳細設定
- ▶ 設定を保存/復元
- ▶ 初期化
- ▶ ファームウェア更新
- ファームウェア更新
- ファームウェア確認
- ▶ 節電
- ▶ 再起動スケジュール
- ▶ LED設定
- ▶ 再起動

動作モード

アクセスポイントモード

詳細設定

アドミリンク接続用プロキシ設定

アドミリンクサービスをご利用いただくためには、インターネット接続が必要です。
プロキシサーバーの使用状況に合わせて項目を選択および入力してください。

プロキシサーバー 使用する 使用しない

アドレス

ポート

ユーザー名

パスワード

遠隔操作設定

遠隔操作許可 有効 無効

設定ファイルアップロード許可 有効 無効

ログファイルアップロード許可 有効 無効

接続クライアントファイルアップロード許可 有効 無効

接続クライアントファイル自動アップロード間隔

適用
キャンセル

項目	内容	
アドミリンク接続用プロキシ設定	プロキシサーバー	アドミリンクサービスへの接続にプロキシサーバーを使用するか設定します。 プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必要がある場合、「使用する」を選択してください。 (初期値：使用しない)
	アドレス	プロキシサーバーのアドレスを入力します。
	ポート	プロキシサーバーのポート番号を入力します。
	ユーザー名	必要の場合、ユーザー名を入力します。
	パスワード	必要の場合、パスワードを入力します。

項目	内容	
遠隔操作設定	遠隔操作許可	アドミリンクサーバーからの遠隔操作を許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	設定ファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「設定ファイル」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	ログファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「ログ」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	接続クライアントファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「接続クライアントファイル」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	接続クライアントファイル自動アップロード間隔	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 「接続クライアントファイル」を自動的にアップロードする間隔を選択します。 (設定範囲：1時間 / 3時間 / 6時間 / なし) (初期値：6時間)

スイッチングハブの場合

管理画面の「管理」 — 「アドミリンク」から設定を行います。

■ 基本設定

< デバイスが未登録の場合 >

アドミリンク 基本設定

アドミリンク機能

登録状態 確認中

有効
 無効

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

デバイス登録コードの発行

デバイス登録コード

登録状態 確認中

注意：デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ登録してください。

< デバイスが登録済みの場合 >

アドミリンク 基本設定

アドミリンク機能

登録状態 登録済み

有効
 無効

注意：アドミリンクサービス (<https://admin-link.net>) をご利用いただくためにはインターネット接続が必要です。アドミリンク機能を「有効」にする前に、本デバイスがインターネットに接続されていることをご確認ください。

デバイス登録コードの発行

デバイス登録コード

登録状態 登録済み

注意：デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行します。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ登録してください。

手動操作

注意：アドミリンクサーバーのステータス情報を更新します。
本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信されます。

注意：テストイベントを発生させます。
管理画面に通知メールが送信されます。

登録削除

登録を削除する事に同意します。

注意：本デバイス（は、アドミリンクサービスに登録されています。
「デバイス登録削除」ボタンで、登録を削除できます。
登録を削除すると、アドミリンクサービスに登録された情報は参照できなくなります。
元に戻すことはできません。

項目	内容	
アドミリンク 基本設定	アドミリンク機能	アドミリンク機能の「有効」または「無効」を設定します。 (初期値：無効)
	登録状態	アドミリンクサービスへの製品登録状態が表示されます。
デバイス登録 コード発行	<p>クリックするとデバイス登録コードが発行されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーの管理グループに登録を行います。 (デバイスの登録方法は「デバイス登録コードをクラウドに入力する」(→ P.56)を参照してください)</p>	
手動操作	デバイスが登録済みの場合のみ表示されます。	
	デバイス情報送信	本デバイスの情報がアドミリンクサーバーに送信され、アドミリンクサービスの情報を更新します。
	テストイベント発生	テストイベントを発生させ、管理者宛に通知メールを送信します。
登録削除	アドミリンクにデバイス登録済みの場合、登録を削除します。	

MEMO

デバイス登録時に、デバイス側の設定画面で、旧名称「デバイスグループ」と表示される場合がありますが、新名称の「管理グループ」に読み替えて設定を行ってください。

■ 詳細設定

ELECOM >> Switch For Business
保存 | ログアウト | 再起動 | 日本語

10Gマルチギガ対応 Webスマートスイッチ
管理 >> アドミリンク >> 詳細設定

Switch Function

- ▼ ステータス
- ▼ ネットワーク
- ▼ ポート
- ▼ VLAN
- ▼ MACアドレステーブル
- ▼ LLDP
- ▼ マルチキャスト
- ▼ セキュリティ
- ▼ QoS
- ▼ 診断
- ▼ 管理
- ユーザーアカウント
- ▲ アドミリンク
 - 基本設定
 - 詳細設定
- ▼ フォームウェア
- ▼ 設定
- ▼ ループ防止

アドミリンク接続用プロキシー設定

プロキシーサーバー 使用する 使用しない

アドレス

ポート

ユーザー名

パスワード

遠隔操作設定

遠隔操作許可 有効 無効

指定ファイルアップロード許可 有効 無効

ログファイルアップロード許可 有効 無効

接続クライアントファイルアップロード許可 有効 無効

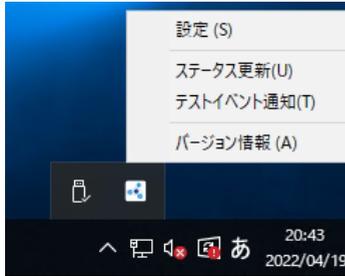
接続クライアントファイル自動アップロード間隔

項目	内容	
アドミリンク接続用プロキシー設定	プロキシーサーバー	アドミリンクサービスへの接続にプロキシーサーバーを使用するか設定します。プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必要がある場合、「使用する」を選択してください。(初期値：使用しない)
	アドレス	プロキシーサーバーのアドレスを入力します。
	ポート	プロキシーサーバーのポート番号を入力します。
	ユーザー名	必要の場合、ユーザー名を入力します。
	パスワード	必要の場合、パスワードを入力します。

項目	内容	
遠隔操作設定	遠隔操作許可	アドミリンクサーバーからの遠隔操作を許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	設定ファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「設定ファイル」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	ログファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「ログ」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	接続クライアントファイルアップロード許可	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 遠隔操作による「接続クライアントファイル」のアップロードを許可する場合は、「有効」を選択してください。 (初期値：無効)
	接続クライアントファイル自動アップロード間隔	「遠隔操作許可」で「有効」を選択すると、選択可能になります。 「接続クライアントファイル」を自動的にアップロードする間隔を選択します。 (設定範囲：1時間 / 3時間 / 6時間 / なし) (初期値：6時間)

Windows NASの場合

エージェントの操作は、タスクトレイに登録されている「アドミリンクエージェント」プログラムをクリックし、表示されるメニューから行います。



項目	内容
設定	「アドミリンク設定」画面を表示します。
ステータス更新	クリックした時点での NAS の状態 (ステータス) をアドミリンクサーバーへ送信します。 数分後、送信した状態がアドミリンクのステータス情報へ反映されます。
イベント通知	アドミリンクサービスへ「テスト」 イベントを送信します。 テストイベントを送信することにより、アドミリンクサービスへイベントログが追加されること、メールが配信されることを確認できます。
バージョン情報	エージェントプログラムの「バージョン情報」画面を表示します。

■ 「アドミリンク設定」画面

✕

アドミリンク設定

ステータス

アドミリンクサービス登録状態: 登録済み サービス停止(S)

アップデート情報

アップデート方法: 手動更新 アップデート(U)

アドミリンクエージェント Ver 1.00 [New! Ver 1.01]

デバイス登録/削除(R)
詳細設定(E)
閉じる(C)

項目	内容	
ステータス	アドミリンクサービス登録状態:	
	登録済み	製品登録されており、「アドミリンク」サービスとの確認ができています。 ※ 「サービス停止 (開始)」 をクリックすることで、ステータス監視の停止と再開が可能です
	未登録	製品登録がされていない状態です。
アップデート情報	確認中	製品登録はされているが、通信エラー等により「アドミリンク」サービスへの確認が完了していない状態です。
	アップデート方法	「アドミリンクエージェント」の更新方法が表示されます。
デバイス登録 / 削除	アップデート	アドミリンクエージェントが新しいバージョンを検知している場合に有効化されます。 クリックすることにより、アップデートを開始します。 ※ 現在のバージョン情報と新しいバージョンの有無は、枠内下部に表示されています。
	デバイス登録 / 削除	「アドミリンクサービスへの登録」または「アドミリンクサービスからの登録削除」画面を表示します。
詳細設定	クリックすることにより、「アドミリンク詳細設定」画面が表示されます。「アドミリンク詳細設定」画面では、障害を検知する閾値、プロキシサーバーの使用、アップデート方法についての設定が可能です。	

■ 「アドミリンクサービスへの登録」画面

< デバイスが未登録の場合 >

アドミリンクサービスへの登録

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。
発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

[デバイス登録コードの発行\(G\)](#)

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスへデバイスを登録します。
アドミリンクサービスのアカウントをお持ちでない場合には、
まず [こちらのサイト](#) で作成してください。

※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード(E):

シリアル番号(S):

デバイス名(M):

備考(N):

[登録削除\(D\)](#) [登録\(R\)](#) [閉じる\(C\)](#)

< デバイスが登録済みの場合 >

アドミリンクサービスからの登録削除

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。
発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

[デバイス登録コードの発行\(G\)](#)

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスから「登録削除」ボタンで登録を削除できます。

登録を削除した場合、それまでにアドミリンクサービスに登録されていた情報は全て削除され、元に戻すことはできません。

デバイス登録コード(E):

シリアル番号(S):

デバイス名(M):

備考(N):

[登録削除\(D\)](#) [登録\(R\)](#) [閉じる\(C\)](#)

項目	内容	
デバイス登録コード	デバイス登録コードの発行	クリックするとデバイス登録コードの発行画面が表示されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーの管理グループに登録を行います。
アドミリンクサービス登録情報	デバイス登録コード	デバイスが未登録の場合のみ入力可能です。 管理グループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。
	シリアル番号	登録する製品のシリアル番号を入力します。
	デバイス名	デバイス名を入力します。
	備考	メモなどを入力します。
登録削除	アドミリンクにデバイス登録済みの場合、登録を削除します。	
登録	アドミリンクサービス登録情報に入力した情報を登録します。	

MEMO

デバイス登録時に、デバイス側の設定画面で、旧名称「デバイスグループ」と表示される場合がありますが、新名称の「管理グループ」に読み替えて設定を行ってください。

■ 「アドミリンク詳細設定」画面

アドミリンク詳細設定
×

閾値

HDD温度(H): °C以上で警告

ディスク残容量(D): %以下で警告

CPUファン(F): 回転以下で警告

CPU温度(T): °C以上で警告

ケースファン(B): 回転以下で警告

アップデート方法

エージェントとイベント定義ファイルを自動的に更新する(E)

UPS設定

UPSの状態を監視する(L)

遠隔操作設定

遠隔操作を許可する(M)

ログファイルのアップロードを許可する(L)

プロキシ サーバー設定

プロキシ サーバーを使用する(X)

アドレス(A):

ポート(P):

ユーザー名(U):

パスワード(P):

項目	内容	
閾値	HDD 温度	NAS のシステム最大温度を入力します。
	ディスク残容量	NAS の最低残容量を入力します。
	CPU ファン	NAS CPU の最低ファン回転数を入力します。
	CPU 温度	NAS CPU のファン最大温度を入力します。
	ケースファン	NAS の最低ファン回転数を入力します。
プロキシ サーバー設定	プロキシサーバーを使用する	プロキシ経由でアドミリンクサービスへ接続する必要がある場合、チェックを入れて、必要な情報を入力してください。 アドレス(必須) : プロキシ サーバーのアドレスを入力します。 ポート(必須) : プロキシ サーバーのポート番号を入力します。 ユーザー名 : 必要の場合、ユーザー名を入力します。 パスワード : 必要の場合、パスワードを入力します。
アップデート 方法	エージェントとイベント定義ファイルを自動的に更新する	チェックを入れると「自動更新」、チェックを外すと「手動更新」となります。

項目	内容	
UPS 設定	UPS の状態を監視する	UPS の状態監視を停止する場合は、チェックを外してください。
遠隔操作設定	遠隔操作を許可する	アドミリンクサーバーから遠隔操作を許可する場合はチェックを入れます。
	ログファイルのアップロードを許可する	遠隔操作を許可するにチェックを入れると選択可能になります。 ログファイルのアップロードを許可する場合はチェックを入れます。

Linux NASの場合

必要に応じて詳細設定を行います。

■ 「アドミリンク設定」画面

アドミリンク設定 ✕

アドミリンクサービス登録状態：登録済

アドミリンクサービスをご利用される場合、事前にアドミリンクポータルサイト(<https://admin-link.net/>)にてアカウント登録をさせていただく必要があります。本デバイスを登録する際は、アドミリンクポータルサイトで登録したデバイス登録コードを入力してください。

詳細設定
テストイベント通知
ステータス更新
デバイス登録/削除

項目	内容	
アドミリンクサービス登録状態	登録済	製品登録されており「アドミリンク」サービスとの確認ができています。
	未登録	製品登録がされていない状態です。
	確認中	製品登録はされているが、通信エラー等により「アドミリンク」サービスへの確認が完了していない状態です。

項目	内容
詳細設定*	「詳細設定」画面が表示されます。 「詳細設定」画面では、障害を検知する閾値を設定できます。
テストイベント通知*	アドミリンクサービスへ「テスト」イベントを送信します。 テストイベントを送信することにより、アドミリンクサービスへイベントログが追加されること、メールが配信されることを確認できます。
ステータス更新*	クリックした時点での NAS の状態(ステータス) をアドミリンクサーバーへ送信します。 数分後、送信した状態がアドミリンクのステータス情報へ反映されます
デバイス登録 / 削除*	「アドミリンクサービスへの登録 / 削除」画面を表示します。

※ デバイス登録済みの場合のみ選択できます。

■ 「アドミリンクサービスへの登録 / 削除」画面

< デバイスが未登録の場合 >

*は必須項目です。

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

アドミリンクサービス登録情報

アドミリンクサービスの「デバイスグループ」に登録済みの「デバイス登録コード」を入力してください。
※「デバイスグループ」に登録されていない「デバイス登録コード」は利用できません。

デバイス登録コード* :

シリアル番号* :

デバイス名* :

備考 :

< デバイスが登録済みの場合 >

*は必須項目です。

デバイス登録コード

デバイスを登録するために必要な「デバイス登録コード」を発行できます。発行された「デバイス登録コード」は、アドミリンクサービスの「デバイスグループ」へ追加してください。

アドミリンクサービス登録情報

本デバイスは、アドミリンクサービスに登録されています。
※「登録削除」ボタンで、登録を削除できます。

デバイス登録コード* :

シリアル番号* :

デバイス名* :

備考 :

項目	内容								
デバイス登録コード	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">デバイス登録コードの発行</td> <td>クリックするとデバイス登録コードの発行画面が表示されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーの管理グループに登録を行います。</td> </tr> </table>	デバイス登録コードの発行	クリックするとデバイス登録コードの発行画面が表示されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーの管理グループに登録を行います。						
デバイス登録コードの発行	クリックするとデバイス登録コードの発行画面が表示されます。 表示されたデバイス登録コードをコピーして、アドミリンクサーバーの管理グループに登録を行います。								
アドミリンクサービス登録情報	<p>デバイスが未登録の場合のみ入力可能です。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">デバイス登録コード</td> <td>管理グループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">シリアル番号</td> <td>登録する製品のシリアル番号を入力します。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">デバイス名</td> <td>デバイス名を入力します。</td> </tr> <tr> <td style="background-color: #cccccc;">備考</td> <td>メモなどを入力します。</td> </tr> </table>	デバイス登録コード	管理グループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。	シリアル番号	登録する製品のシリアル番号を入力します。	デバイス名	デバイス名を入力します。	備考	メモなどを入力します。
デバイス登録コード	管理グループに登録済みの、「デバイス登録コード」を入力します。								
シリアル番号	登録する製品のシリアル番号を入力します。								
デバイス名	デバイス名を入力します。								
備考	メモなどを入力します。								
登録削除	アドミリンクにデバイス登録済みの場合、登録を削除します。								
登録	アドミリンクサービス登録情報に入力した情報を登録します。								

MEMO

デバイス登録時に、デバイス側の設定画面で、旧名称「デバイスグループ」と表示される場合がありますが、新名称の「管理グループ」に読み替えて設定を行ってください。

■ 「アドミリンク詳細設定」画面

アドミリンク詳細設定 ✕

*は必須項目です。

閾値

システム温度(上限)* : °C

ハードディスク温度(上限)* : °C

ボリューム残容量(下限)* : %

ファン回転数(下限)* : 回/分

UPS設定

UPSの切断イベントを通知する

遠隔操作設定

遠隔操作を許可する

設定ファイルのアップロードを許可する

ログファイルのアップロードを許可する

項目	内容	
閾値	システム温度(上限)	NAS のシステム最大温度を入力します。
	ハードディスク温度(上限)	ハードディスク(HDD) の最大温度のしきい値を入力します。
	ボリューム残容量(下限)	ハードディスク (HDD) の最低残容量のしきい値を入力します。
	ファン回転数(下限)	NAS の最低ファン回転数のしきい値を入力します。
	初期値へ戻す	各しきい値の値を、初期値へ戻します。
UPS 設定	UPS の切断イベントを通知する	チェックを入れると、NAS に接続された UPS が切断されて UPS からの情報を取得できなくなった場合に、障害としてイベント通知されます。

項目	内容	
遠隔操作設定	遠隔操作を許可する	アドミリンクサーバーから遠隔操作を許可する場合はチェックを入れます。
	設定ファイルのアップロードを許可する	遠隔操作を許可するにチェックを入れると選択可能になります。 設定ファイルのアップロードを許可する場合はチェックを入れます。
	ログファイルのアップロードを許可する	遠隔操作を許可するにチェックを入れると選択可能になります。 ログファイルのアップロードを許可する場合はチェックを入れます。
適用	入力したしきい値の設定を適用します。	

運用編

デバイスの情報を閲覧する	83
デバイス詳細画面の表示方法	83
デバイス詳細画面	84
グラフ画面	85
イベント一覧を見る	87
イベント一覧画面の表示方法	87
イベント一覧画面の見方	88
デバイス設定をする	90
デバイスの設定を変更する	90
デバイスの設定を復元する	93
遠隔操作をする	96
遠隔操作のタスクを登録する	96
遠隔操作一覧画面の表示方法	99
遠隔操作一覧画面の見方	100
デバイス一覧画面の表示設定をする	101
ユーザーを編集／削除する	105
管理グループを削除・編集する	106
デバイスを編集／削除する	107
サポートサービスについて	108

デバイスの情報を閲覧する

デバイス詳細画面の表示方法

デバイス一覧画面からデバイス名をクリックすると、デバイスの詳細情報を閲覧できます。

デバイス一覧

種類: すべて | シリーズ: すべて | 製品型番: すべて | ファームウェアバージョン: すべて

管理グループ: すべて | ステータス: すべて | キーワード検索: | デバイス登録 | 一括操作 | 表示設定 | CSV出力

データ件数: 49件

デバイス	ステータス	接続状態	種類	型番	製品シリアル	管理グループ	最新ステータス取得日時	備考
EHB-SG2C24F-HPL	正常	接続中	スイッチ	EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	2025/12/23 08:16:39	
EHB-SG2C24F-HPL	エラー	不明	スイッチ	EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	2024/09/03 14:49:36	
EHB-SG2C24F-PL	正常	接続中	スイッチ	EHB-SG2C24F-PL		長野支社	2025/12/23 08:14:29	
EHB-SQ2A08	正常	接続中	スイッチ	EHB-SQ2A08		長野支社	2025/12/23 08:27:57	
EHB-SQ2B08	正常	接続中	スイッチ	EHB-SQ2B08		長野支社	2025/12/23 09:09:49	
EHB-SQ2B08	エラー	切断	スイッチ	EHB-SQ2B08		長野支社	2025/10/09 13:43:00	

長野支社 NAS1

接続状態: 接続中 | HDD健康レベル: -- | 登録日: 2022/02/28 | 最新ステータス取得日時: 2022/03/04 15:30:41

死活監視: 有効 | 遠隔操作: 無効 | 保守契約: なし | 備考: --

- メイン
- CPU・ファン
- ネットワーク
- ストレージ
- バックアップ
- UPS
- 追加アプリ

デバイス登録情報 | 一覧に戻る

システム

製品シリーズ	NSB-75S4D32シリーズ
製品型番	NSB-75S4T4D32
製品シリアル	
ホスト名	NSB-75S
MACアドレス	
ネットワークグループ	ワークグループ
プロキシ設定	無効
マザーボードBIOSバージョン	Ver.1.10
稼働時間	3日22時間6分

NASツール	Ver 4.91
エージェント	Ver 1.00 [最新 Ver 1.01]
Windowsアップデート	9件の更新が利用可能です。再起動が必要な場合があります。 [最終確認日時] 2022/03/04 11:25:51 [実施日] 1070/01/01

デバイス詳細画面



項目	内容				
① 管理グループ名	管理グループ名が表示されます。 クリックすると、管理グループの詳細を表示します。				
② デバイス名	デバイス名が表示されます。 クリックすると、デバイスの詳細を表示します。				
③ 状態表示	デバイスにエラーがある場合は、 ! マークが表示されます。				
④ ステータス	<p>デバイスのステータスを表示します。 ステータス更新間隔はデバイスによって異なります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>通常</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> NAS : 30 分間隔 アクセスポイントとスイッチングハブ : 60 分間隔 </td> </tr> <tr> <td>異常 (イベント) 検知</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> すべてのデバイス : 1 分間隔で監視 </td> </tr> </tbody> </table>	通常	<ul style="list-style-type: none"> NAS : 30 分間隔 アクセスポイントとスイッチングハブ : 60 分間隔 	異常 (イベント) 検知	<ul style="list-style-type: none"> すべてのデバイス : 1 分間隔で監視
通常	<ul style="list-style-type: none"> NAS : 30 分間隔 アクセスポイントとスイッチングハブ : 60 分間隔 				
異常 (イベント) 検知	<ul style="list-style-type: none"> すべてのデバイス : 1 分間隔で監視 				
⑤ デバイスメニュー	各項目の詳細情報を表示します。				
⑥ デバイス登録情報	デバイスの登録情報を表示します。				
⑦ 一覧に戻る	デバイス一覧画面に戻ります。				
⑧ グラフ (NAS のみ対応)	デバイスの稼働状況をグラフ表示します。 → 85 ページ				
⑨ イベント	デバイスのイベント一覧画面を表示します。 → 87 ページ				
⑩ 遠隔操作	遠隔操作の一覧画面を表示します。 → 100 ページ				

グラフ画面

※ NASのみサポートされています。その他のデバイス(アクセスポイント、スイッチングハブ)では表示されません。



項目	内容								
① 管理グループ	グラフ表示したいデバイスが含まれる管理グループを選択します。								
② デバイス	グラフ表示したいデバイスを選択します。								
③ グラフの種別	表示したいグラフの種別を選択します。								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>グラフ種別</th> <th>表示内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負荷率 / 使用率</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・CPUとメモリの負荷率 ・ストレージの使用率 </td> </tr> <tr> <td>ネットワーク</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ログオン人数 ・送信パケット数 ・受信パケット数 </td> </tr> <tr> <td>温度</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・システム温度 ・HDD 内部温度 </td> </tr> </tbody> </table>	グラフ種別	表示内容	負荷率 / 使用率	<ul style="list-style-type: none"> ・CPUとメモリの負荷率 ・ストレージの使用率 	ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ログオン人数 ・送信パケット数 ・受信パケット数 	温度	<ul style="list-style-type: none"> ・システム温度 ・HDD 内部温度
	グラフ種別	表示内容							
	負荷率 / 使用率	<ul style="list-style-type: none"> ・CPUとメモリの負荷率 ・ストレージの使用率 							
ネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・ログオン人数 ・送信パケット数 ・受信パケット数 								
温度	<ul style="list-style-type: none"> ・システム温度 ・HDD 内部温度 								
④ エラー	チェックを入れると、グラフ上にエラーイベントを表示します。エラーイベントは、  マークで表示されます。								

項目	内容				
⑤ 警告	チェックを入れると、グラフ上に警告イベントを表示します。 警告イベントは、  マークで表示されます。				
⑥ 最新データ表示	グラフ表示を最新のデータに更新します。				
⑦ 表示範囲	<p>グラフ表示する範囲を設定します。</p> <table border="1"> <tr> <td>1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年</td> <td>現在から選択した期間までの範囲を表示します。</td> </tr> <tr> <td>カスタム</td> <td>表示する範囲を任意に設定します。 「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。</td> </tr> </table>	1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年	現在から選択した期間までの範囲を表示します。	カスタム	表示する範囲を任意に設定します。 「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。
	1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年	現在から選択した期間までの範囲を表示します。			
カスタム	表示する範囲を任意に設定します。 「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。				
⑧ 表示項目	グラフ表示する項目を選択します。				
⑨ グラフ表示	データの推移をグラフで表示します。				
⑩ 期間設定	表示している期間をグレー色で示しています。 左右のハンドルを動かすと、表示期間を変更することができます。				
⑪ 凡例	グラフの凡例を示します。				

イベント一覧を見る

イベント一覧画面の表示方法

共通メニューの「イベント一覧」をクリックします。

The screenshot shows the AdminLink web interface. At the top, there is a navigation bar with several icons. The 'イベント一覧' (Event List) icon, which is a triangle with an exclamation mark, is highlighted with a red box. A red arrow points from this icon down to the 'イベント一覧' (Event List) page below. The page has a header with filters for '管理グループ' (Management Group), 'デバイス' (Device), 'カテゴリ' (Category), and 'ステータス' (Status). Below the filters is a table of events with columns for 'デバイス' (Device), '発生日時' (Occurrence Date/Time), 'カテゴリ' (Category), 'ステータス' (Status), 'メッセージ' (Message), '詳細状況' (Detailed Status), 'メモ' (Memo), and '詳細' (Details). The table contains six rows of event data.

デバイス	発生日時	カテゴリ	ステータス	メッセージ	詳細状況	メモ	詳細
NAS1	2022/04/22 09:20:04	管理ツール	情報	エージェントによる初動化が実行されました。			
NAS2	2022/04/21 19:03:09	管理ツール	情報	設定が保存されました。			
NAS3	2022/04/21 17:34:41	遠隔操作	情報	遠隔操作「システムログのダウンロード」が完了しました。			
NAS4	2022/04/21 17:25:11	遠隔操作	情報	遠隔操作「ステータス更新」が完了しました。			
NAS5	2022/04/21 17:16:48	遠隔操作	エラー	遠隔操作「システムログのダウンロード」でエラーが発生しました。			
NAS6	2022/04/21 17:16:23	管理ツール	情報	設定が保存されました。			

MEMO

デバイス詳細画面から「イベント」をクリックして表示することもできます。その場合は、あらかじめそのデバイスだけのイベントがフィルタリングされて表示されます。

The screenshot shows the device detail page for 'NAS1'. The 'イベント' (Event) tab is selected and highlighted with a red box. The page displays system information in a table format. The 'システム' (System) section includes details like '製品シリーズ' (Product Series), '製品型番' (Product Model), '製品シリアル' (Product Serial), 'ホスト名' (Host Name), 'MACアドレス' (MAC Address), 'ネットワークグループ' (Network Group), 'プロキシ設定' (Proxy Settings), and 'マザーボードBIOSバージョン' (Motherboard BIOS Version). The 'NASツール' (NAS Tools) section includes 'バージョン' (Version) and 'エージェント' (Agent). The 'Windowsアップデート' (Windows Update) section includes '最新バージョン' (Latest Version) and '更新日時' (Update Date/Time).

システム	
製品シリーズ	NSB-75S4DS2シリーズ
製品型番	NSB-75S4T4DS2
製品シリアル	XXXXXXXXXX
ホスト名	NSB-75S
MACアドレス	XXXXXXXXXX
ネットワークグループ	ワークグループ
プロキシ設定	無効
マザーボードBIOSバージョン	Ver.1.10

NASツール	
バージョン	Ver. 4.91
エージェント	Ver 1.00 [最新 Ver.1.01]

Windowsアップデート	
最新バージョン	9件の更新が利用可能です。再起動が必要な場合があります。
更新日時	[最終確認日時] 2022/03/04 11:25:51 [実施日] 1970/01/01

イベント一覧画面の見方

The screenshot shows the 'イベント一覧' (Event List) page. It features a top navigation bar with a refresh button (12) and a search bar. Below the navigation bar are several filter dropdowns: '管理グループ' (1), 'デバイス' (2), 'カテゴリ' (3), and 'ステータス' (4). A checkbox for '対処待ち状態のみ' (5) is also present. A date range selector (7) shows '発生日時' (Occurrence Date) from '2022/04/21 09:57' to '2022/04/22 09:57'. A 'CSV出力' (8) button is located on the right. The main content is a table with columns for 'デバイス' (Device), '発生日時' (Occurrence Date), 'カテゴリ' (Category), 'ステータス' (Status), 'メッセージ' (Message), '対処状況' (Response Status), 'メモ' (Memo), and '詳細' (Details). The table lists events from NAS1 to NAS10. Row NAS5 is highlighted in red. Row NAS6 is highlighted in light red. Row NAS7 is highlighted in light red. Row NAS8 is highlighted in light red. Row NAS9 is highlighted in light red. Row NAS10 is highlighted in light red. A 'もっと見る' (12) button is at the bottom of the table. Callouts 9 and 10 point to the '対処状況' column, and callout 11 points to the 'メモ' column.

項目	内容
① 管理グループ	イベントを表示したいデバイスが含まれる管理グループを選択します。
② デバイス	イベントを表示したいデバイスを選択します。
③ カテゴリ	表示するイベントの種類を選択します。
④ ステータス	表示するイベントのステータスを選択します。
⑤ 対処待ち状態のみ	チェックを入れると、「対応状況」が「対処待ち」になっているイベントのみ表示されます。
⑥ 最新データ表示	表示を最新のデータに更新します。

項目	内容		
⑦ 発生日時	一覧表示するイベントの範囲を設定します。		
	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="328 279 507 371">1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年</td> <td data-bbox="507 279 1044 371">現在から選択した期間までの範囲を表示します。</td> </tr> </table>	1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年	現在から選択した期間までの範囲を表示します。
	1日 / 10日 / 1ヶ月 / 3ヶ月 / 6ヶ月 / 1年	現在から選択した期間までの範囲を表示します。	
<table border="1"> <tr> <td data-bbox="328 371 507 480">カスタム</td> <td data-bbox="507 371 1044 480">表示する範囲を任意に設定します。「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。</td> </tr> </table>	カスタム	表示する範囲を任意に設定します。「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。	
カスタム	表示する範囲を任意に設定します。「現在」をクリックすると、期間の終点を現在時刻に設定します。		
⑧ CSV 出力	表示中のイベント一覧を CSV ファイルでダウンロードします。		
⑨ イベント一覧	イベントの一覧を表示します。		
⑩ イベント詳細	該当イベントの詳細を表示します。		
⑪ グラフ表示	該当イベントが発生する 1 日前からの状態をグラフで表示します。		
⑫ もっと見る	表示内容を増やします。		

デバイス設定をする

デバイスの設定を変更する

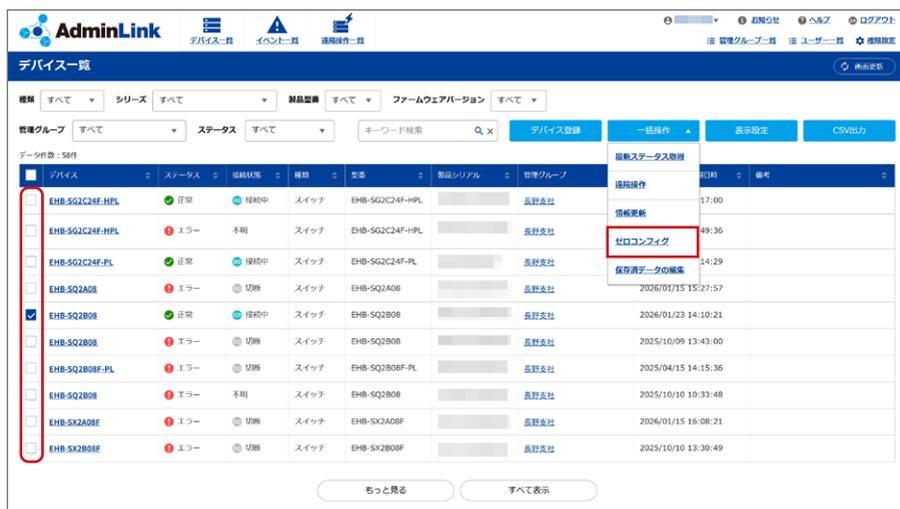
遠隔でデバイスの設定を変更することができます。

設定を変更すると、デバイスが自動的に再起動されますので、ご注意ください。

1 共通メニューから「デバイス一覧」を選択します。



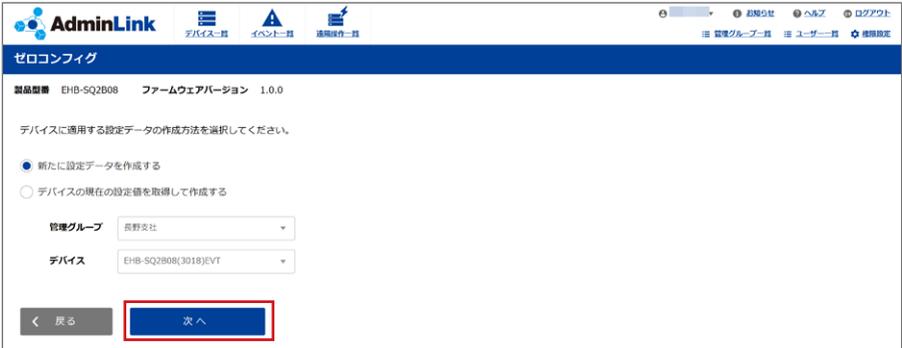
2 「デバイス一覧」画面が表示されますので、設定したいデバイスにすべてチェックを入れ、「一括操作」の「ゼロコンフィグ」を選択します。



MEMO

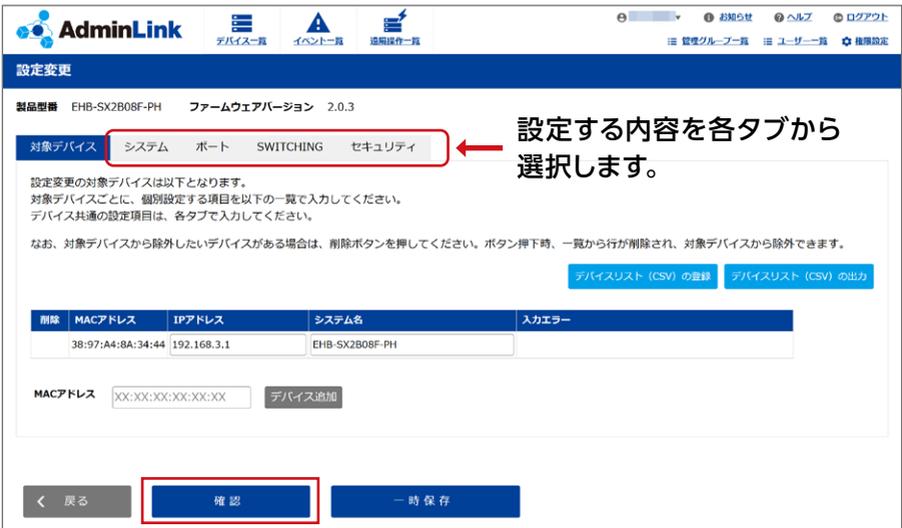
一括で設定可能なデバイスは「同一型番」「同一ファームウェアバージョン」のデバイスのみです。

3 「ゼロコンフィグ」画面が表示されますので、設定データの作成方法を選択し、「次へ」をクリックします。



新たに設定データを作成する	新規で設定データを作成するときに選択します。
デバイスの現在の設定値を取得して作成する	選択したデバイスに現在設定されている内容を取得し、その内容を変更するかたちで設定データを作成します。

4 「設定変更」画面が表示されますので、各種設定を行い、「確認」をクリックします。



5 「設定確認」画面が表示されますので、設定内容を確認し、「設定適用」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通知操作一覧

お知らせ ヘルプ ログアウト

管理グループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

設定変更

製品型番 EHB-SQ2B08F-PL ファームウェアバージョン 2.0.3

対象デバイス システム ポート SWITCHING セキュリティ

MACアドレス	IPアドレス	システム名
38:97:A4:8A:35:A0	192.168.3.1	EHB-SQ2B08F-PL

戻る 設定適用 一時保存

6 「設定変更」画面が表示されますので、「実行」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 通知操作一覧

お知らせ ヘルプ ログアウト

管理グループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

設定変更

「実行」ボタンを押すことにより、設定変更がデバイスに遠隔操作で適用されます。

(1) デバイスの現在の接続状態により、設定変更のタイミングは以下のように異なります。

- 接続状態が「不明」（未設置デバイス）の場合、設置され「接続中」になったタイミングで設定変更が適用されます。
 - なお、「接続中」になるまでは遠隔操作は「保留」状態となります。
 - 「保留」状態のまま1か月が経過した場合、遠隔操作がタイムアウトとなり、設定変更は実行されませんのでご注意ください。
- 接続状態が「接続中」の場合、即時適用されます。
- 接続状態が「切断」の場合、遠隔操作エラーとなります。

設定変更適用時、**デバイスは再起動されます**のでご注意ください。
よろしければ、「実行」ボタンを押してください。

(2) 設定データを保存しておくことで、後からこの設定データを再利用することができます。

設定データを保存しますか？

保存する 保存しない

設定データを保存する場合は、名前を入力してください。（必須）
設置場所やデバイス名などを含めて、後からでも分かりやすい名前をつけてください。

設定データ名

戻る 実行

重要

「実行」をクリックすると、デバイスは再起動されますので、ご注意ください。

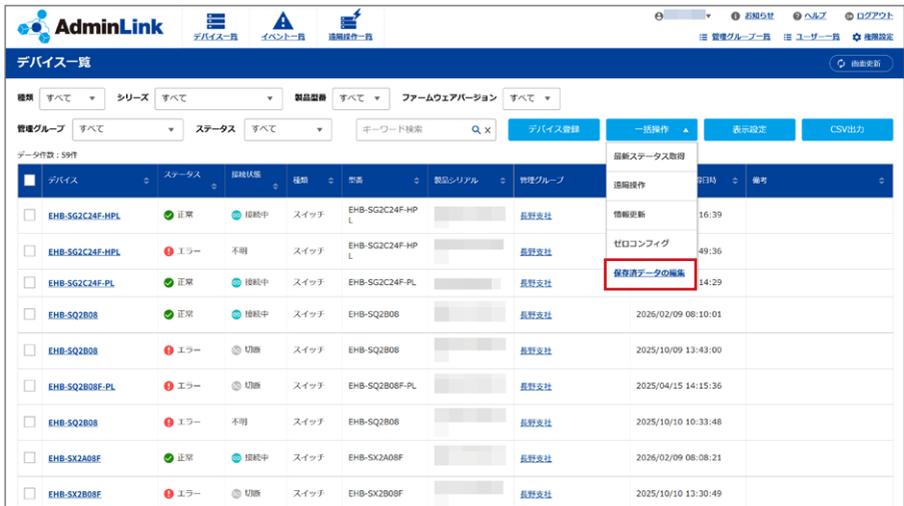
デバイスの設定を復元する

一時保存した設定をデバイスに適用し、設定を復元することができます。

1 共通メニューから「デバイス一覧」を選択します。



2 「デバイス一覧」画面が表示されますので、「一括操作」の「保存済みデータの編集」を選択します。



3 「保存済みデータの編集」画面が表示されますので、復元したい設定を選択します。

AdminLink

製品型番: すべて | ファームウェアバージョン: すべて | 保存日時: 2026/01/09 09:16 ~ 2026/02/09 09:17 | 一時保存データのみ

キーワードで検索

データ件数: 895件 (検索条件により233件に絞り込み)

保存日時	設定データ名	一時保存	製品情報	ファームウェアバージョン	対象デバイス数	保存ユーザー
2026/02/09 08:53:47	WAB-BE187-M_2026020909085344		WAB-BE187-M	2.0.10	1	elecom_sawa
2026/02/05 19:43:03	WAB-BE187-M_MACF19 (SSID15ML0WD5)		WAB-BE187-M	2.0.10	1	Hiroyuki_Kitahara@elecom.co.jp
2026/02/05 15:10:16	WAB-BE187-M_20260205151016		WAB-BE187-M	2.0.10	1	elecom_kamei
2026/02/05 14:14:44	WAB-BE187-M_20260205141444		WAB-BE187-M	2.0.10	1	elecom_kamei
2026/02/05 14:05:24	WAB-BE187-M_20260205140523		WAB-BE187-M	2.0.10	1	elecom_kamei
2026/02/05 14:04:21	WAB-BE187-M_(2/5/6有効のみ)		WAB-BE187-M	2.0.10	1	Hiroyuki_Kitahara@elecom.co.jp
2026/02/05 13:50:31	WAB-BE187-M_20260205135030		WAB-BE187-M	2.0.10	1	elecom_kamei
2026/02/05 13:42:01	WAB-BE187-M_20260205134201		WAB-BE187-M	2.0.10	1	elecom_kamei
2026/02/04 17:32:09	WAB-BE36-S_20260204173207		WAB-BE36-S	2.0.6	1	elecom_sawa
2026/02/04 17:23:40	WAB-BE36-M_20260204172337		WAB-BE36-M	2.0.6	1	elecom_sawa

もっと見る

4 「設定変更」画面が表示されますので、「MACアドレス」欄に設定を適用したいデバイスのMACアドレスを入力し、「デバイス追加」をクリックします。

AdminLink

製品型番: WAB-BE187-M | ファームウェアバージョン: 2.0.10

対象デバイス | システム構成 | 無線設定 | ツールボックス

設定変更の対象デバイスは以下となります。
対象デバイスごとに、個別設定する項目を以下の一覧で入力してください。
デバイス共通の設定項目は、各タブで入力してください。

なお、対象デバイスから除外したいデバイスがある場合は、削除ボタンを押してください。ボタン押下時、一覧から行が削除され、対象デバイスから除外できます。

削除	MACアドレス	IPアドレス	製品名	DHCPサーバー機能	入力エラー
	38:97:A4:00:2C:30	192.168.3.1	WAB3897A4002C30	無効	

MACアドレス: AA:AA:AA:AA:AA:AA **デバイス追加**

< 戻る | 確認 | 一時保存

5 デバイスを追加したら、「確認」をクリックします。

AdminLink

製品型番 WAB-BE187-M ファームウェアバージョン 2.0.10

対象デバイス システム構成 無線設定 ツールボックス

設定変更の対象デバイスは以下となります。
対象デバイスごとに、個別設定する項目を以下の一覧で入力してください。
デバイス共通の設定項目は、各タブで入力してください。

なお、対象デバイスから除外したいデバイスがある場合は、削除ボタンを押してください。ボタン押下時、一覧から行が削除され、対象デバイスから除外できます。

デバイスリスト (CSV) の登録 デバイスリスト (CSV) の出力

削除	MACアドレス	IPアドレス	製品名	DHCPサーバー機能	入力エラー
削除	38:97:A4:00:2C:30	192.168.3.1	WAB3897A4002C30	無効	
削除	38:97:A4:7D:CB:58	192.168.3.2	WAB3897A4002C25	無効	
削除	38:97:A4:00:2D:4B	192.168.3.3	WAB3897A4002C67	無効	

MACアドレス デバイス追加

< 戻る **確認** 一時保存

6 確認画面が表示されたので、「設定適用」をクリックします。

AdminLink

製品型番 WAB-BE187-M ファームウェアバージョン 2.0.10

対象デバイス システム構成 無線設定 ツールボックス

MACアドレス	IPアドレス	製品名	DHCPサーバー機能
38:97:A4:00:2C:30	192.168.3.1	WAB3897A4002C30	無効
38:97:A4:7D:CB:58	192.168.3.2	WAB3897A4002C25	無効
38:97:A4:00:2D:4B	192.168.3.3	WAB3897A4002C67	無効

< 戻る **設定適用** 一時保存

遠隔操作をする

登録したデバイスを遠隔操作して再起動したり、ファームウェアアップデートなどを行うことができます。

日時を指定して予約実行させることも可能です。

遠隔操作のタスクを登録する

1 共通メニューから「遠隔操作一覧」を選択します。



2 「遠隔操作一覧」画面が表示されますので、「遠隔操作登録」をクリックします。



3 以下の項目を設定し、「確認」をクリックします。

The screenshot shows the 'AdminLink' interface for '遠隔操作登録' (Remote Operation Registration). The form includes the following fields:

- 管理グループ** (Management Group): A dropdown menu with a red '必須' (Required) label and the text '選択してください' (Please select).
- デバイス** (Device): A dropdown menu with a red '必須' (Required) label and the text '選択してください' (Please select).
- 遠隔操作** (Remote Operation): A dropdown menu with a red '必須' (Required) label and the text '選択してください' (Please select).
- 実行方法** (Execution Method): Radio buttons for '即時実行' (Execute immediately) and '予約実行' (Execute on schedule), with a red '必須' (Required) label and the text '選択してください' (Please select).

At the bottom, there are two buttons: a grey '戻る' (Back) button and a blue '確認' (Confirm) button, which is highlighted with a red rectangle.

項目	内容
管理グループ	遠隔操作したいデバイスが所属する管理グループを選択します。
デバイス	遠隔操作したいデバイスを選択します。
遠隔操作	<p>遠隔操作の種類を選択します。表示されるメニューは選択しているデバイスにより異なります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 再起動／シャットダウン／ファームウェアアップデート／I'm here／Windows 更新プログラムのインストール／PoE 再起動／設定変更（遠隔操作許可）／設定変更（設定ファイルアップロード許可）／設定変更（ログファイルアップロード許可）／設定変更（接続クライアントファイルアップロード許可）／設定変更（接続クライアントファイル自動アップロード間隔） <p>※ スマートフォンだと「ファームウェアアップデート」は選択できません。</p>
実行方法	<p>即時実行するか予約実行するか選択します。</p> <p>「予約実行」を選択した場合は、日時を選択します。</p>
アップデートモジュール	「遠隔操作」で「ファームウェアアップデート」を選択しているときに、アップデートファイルを指定します。
遠隔操作許可	許可する／許可しないを選択します。
設定ファイルアップロード許可	
ログファイルアップロード許可	

MEMO

「Windows 更新プログラムのインストール」の遠隔操作を実行で、更新に時間がかかる場合は、デバイスのステータスがエラーになる場合があります。その場合は時間を置いてデバイス一覧の画面更新を行ってください。

4 確認画面が表示されますので、「登録」をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 遠隔操作一覧

管理グループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

遠隔操作登録

管理グループ 長野支社

デバイス WAB-S733MI(3830)

遠隔操作 設定変更 (ログファイルアップロード許可)

実行方法 即時実行

ログファイルアップロード許可 許可する (現在の設定値)

戻る 登録

遠隔操作のタスクが追加され、一覧に表示されます。

AdminLink

デバイス一覧 イベント一覧 遠隔操作一覧

管理グループ一覧 ユーザー一覧 権限設定

遠隔操作一覧

再検索

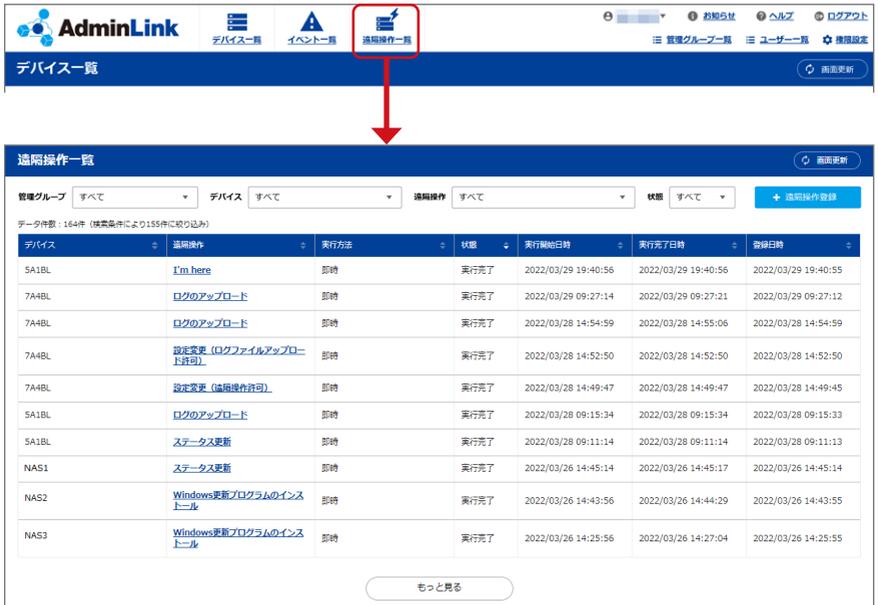
管理グループ すべて デバイス すべて 遠隔操作 すべて 状態 すべて + 遠隔操作登録

データ件数: 1件

デバイス	遠隔操作	実行方法	状態	実行開始日時	実行完了日時	登録日時
WAB-S733MI(3830)	設定変更 (ログファイルアップロード許可)	即時	実行完了	2024/11/20 11:06:07	2024/11/20 11:06:07	2024/11/20 11:05:56

遠隔操作一覧画面の表示方法

共通メニューの「遠隔操作一覧」をクリックします。



The screenshot shows the AdminLink main menu with the '遠隔操作一覧' (Remote Operation Overview) icon highlighted in a red box. A red arrow points from this icon to the '遠隔操作一覧' page below.

遠隔操作一覧

管理グループ: すべて | デバイス: すべて | 遠隔操作: すべて | 状態: すべて | + 遠隔操作記録 | 画面更新

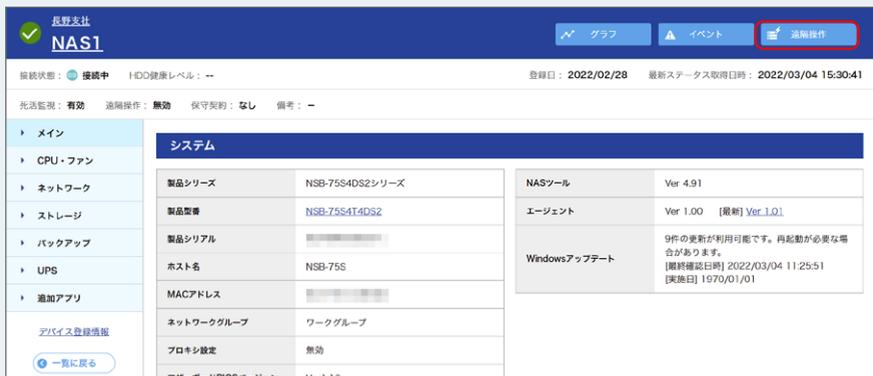
データ件数: 164件 (検索条件により155件に絞り込み)

デバイス	遠隔操作	実行方法	状態	実行開始日時	実行完了日時	登録日時
5A1BL	I'm here	即時	実行完了	2022/03/29 19:40:56	2022/03/29 19:40:56	2022/03/29 19:40:55
7A4BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/29 09:27:14	2022/03/29 09:27:21	2022/03/29 09:27:12
7A4BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/28 14:54:59	2022/03/28 14:55:06	2022/03/28 14:54:59
7A4BL	設定変更 (ログファイルアップロード許可)	即時	実行完了	2022/03/28 14:52:50	2022/03/28 14:52:50	2022/03/28 14:52:50
7A4BL	設定変更 (遠隔操作許可)	即時	実行完了	2022/03/28 14:49:47	2022/03/28 14:49:47	2022/03/28 14:49:45
5A1BL	ログのアップロード	即時	実行完了	2022/03/28 09:15:34	2022/03/28 09:15:34	2022/03/28 09:15:33
5A1BL	ステータス更新	即時	実行完了	2022/03/28 09:11:14	2022/03/28 09:11:14	2022/03/28 09:11:13
NAS1	ステータス更新	即時	実行完了	2022/03/26 14:45:14	2022/03/26 14:45:17	2022/03/26 14:45:14
NAS2	Windows更新プログラムのインストール	即時	実行完了	2022/03/26 14:43:56	2022/03/26 14:44:29	2022/03/26 14:43:55
NAS3	Windows更新プログラムのインストール	即時	実行完了	2022/03/26 14:25:56	2022/03/26 14:27:04	2022/03/26 14:25:55

もっと見る

MEMO

デバイス詳細画面から「遠隔操作」をクリックして表示することもできます。その場合は、あらかじめそのデバイスのみの遠隔操作一覧がフィルタリングされて表示されます。



The screenshot shows the device detail page for 'NAS1'. The '遠隔操作' (Remote Operation) icon in the top navigation bar is highlighted with a red box.

長野支社
NAS1

接続状態: 接続中 | HDD健康レベル: -- | 登録日: 2022/02/28 | 最新ステータス取得日時: 2022/03/04 15:30:41

死活監視: 有効 | 遠隔操作: 無効 | 保守契約: なし | 備考: -

メイン

- CPU・ファン
- ネットワーク
- ストレージ
- バックアップ
- UPS
- 追加アプリ

デバイス登録情報

一覧に戻る

システム

製品シリーズ	NSB-75S4DS2シリーズ	NASツール	Ver 4.91
製品型番	NSB-75S4T4DS2	エージェント	Ver 1.00 [更新 Ver_1.01]
製品シリアル	XXXXXXXXXX	Windowsアップデート	9件の更新が利用可能です。再起動が必要な場合があります。 [開始確認日時] 2022/03/04 11:25:51 [実施日] 1970/01/01
ホスト名	NSB-75S		
MACアドレス	XXXXXXXXXX		
ネットワークグループ	ワークグループ		
プロキシ設定	無効		
マザーボードBIOSバージョン	Ver.1.10		

遠隔操作一覧画面の見方

The screenshot shows the '遠隔操作一覧' (Remote Operation Overview) screen. It features a header with filters for '管理グループ' (Management Group), 'デバイス' (Device), '遠隔操作' (Remote Operation), and '状態' (Status). A '+ 遠隔操作登録' (Remote Operation Registration) button is on the right. Below the filters is a table with columns: 'デバイス', '遠隔操作', '実行方法', '状態', '実行開始日時', '実行完了日時', and '登録日時'. A '+ もっと見る' (View More) button is at the bottom center.

項目	内容
① 管理グループ	イベントを表示したいデバイスが含まれる管理グループを選択します。
② デバイス	イベントを表示したいデバイスを選択します。
③ 遠隔操作	表示する遠隔操作の種類を選択します。
④ 状態	表示するデバイスの状態を選択します。
⑤ 画面更新	表示を最新のデータに更新します。
⑥ 遠隔操作登録	新たな遠隔操作タスクを登録します。 → 96 ページ「遠隔操作のタスクを登録する」
⑦ 遠隔操作一覧	登録されている遠隔操作タスクの一覧を表示します。
⑧ もっと見る	表示内容を増やします。

デバイス一覧画面の表示設定をする

デバイス一覧画面の表示項目を設定することができます。

1 デバイス一覧画面から「表示設定」をクリックします。

The screenshot shows the AdminLink interface for the 'デバイス一覧' (Device List) page. At the top, there are navigation tabs for 'デバイス一覧', 'イベント一覧', and '連絡操作一覧'. The main header includes 'AdminLink' and user information. Below the header, there are filters for '種類' (Type), 'シリーズ' (Series), '製品型番' (Product Model), and 'ファームウェアバージョン' (Firmware Version). A search bar and buttons for 'デバイス登録', '一括操作', '表示設定' (highlighted), and 'CSV出力' are visible. A table below shows a list of devices with columns for 'デバイス', 'ステータス', '接続状態', '種類', '型番', '製品シリアル', '管理グループ', '最新ステータス取得日時', and '備考'.

2 「表示設定」画面が表示されますので、表示順を設定します。

The screenshot shows the '表示設定' (Display Settings) page in AdminLink. It is divided into three main sections: '表示' (Display), '非表示' (Hide), and '表示順' (Sort Order). The '表示' section has a list of items to be shown, including 'デバイス', 'ステータス', '接続状態', '種類', '型番', '製品シリアル', '管理グループ', '最新ステータス取得日時', and '備考'. The '非表示' section has a list of items to be hidden, including 'ホスト名', 'MACアドレス', 'IPアドレス', 'Windowsアップデート', 'ファームウェア名称', 'ファームウェアバージョン', 'エージェントバージョン', '死活監視', 'HDD (内蔵) 健康レベル', '保守契約有無', '保守契約番号', and '登録日'. The '表示順' section has three dropdown menus for sorting, each with radio buttons for '昇順' (Ascending) and '降順' (Descending). The first dropdown is set to 'デバイス' with '昇順' selected. The second is set to 'すべて' with '降順' selected. The third is set to 'すべて' with '昇順' selected. Below these is a '一括表示行数' (Batch Display Row Count) dropdown set to '10行'.

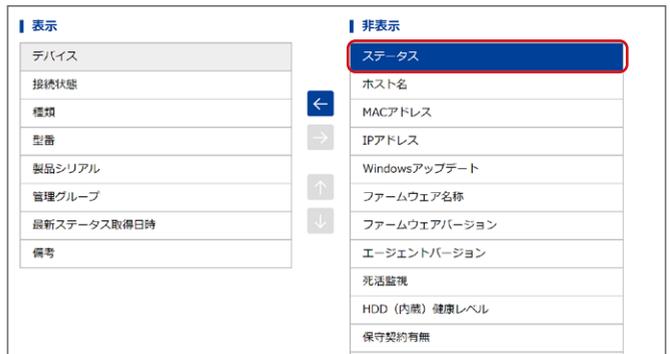
<項目を非表示にしたい場合>

- ① 「表示」 欄から非表示にしたい項目を選択します。
- ②  をクリックします。



表示	非表示
デバイス	ホスト名
ステータス	MACアドレス
接続状態	IPアドレス
種類	Windowsアップデート
型番	ファームウェア名称
製品シリアル	ファームウェアバージョン
管理グループ	エージェントバージョン
最新ステータス取得日時	死活監視
備考	HDD (内蔵) 健康レベル
	保守契約有無
	保守契約番号

選択した項目が「非表示」欄に移動します。



表示	非表示
デバイス	ステータス
接続状態	ホスト名
種類	MACアドレス
型番	IPアドレス
製品シリアル	Windowsアップデート
管理グループ	ファームウェア名称
最新ステータス取得日時	ファームウェアバージョン
備考	エージェントバージョン
	死活監視
	HDD (内蔵) 健康レベル
	保守契約有無

<非表示の項目を表示したい場合>

- ① 「非表示」欄から表示したい項目を選択します。
- ②  をクリックします。



選択した項目が「表示」欄に移動します。



<表示順を手動で変更したい場合>

- ① 「表示」 欄から表示順を変更したい項目を選択します。
- ②  または  をクリックして順番を変更します。



3 設定が終わったら、「設定」をクリックします。



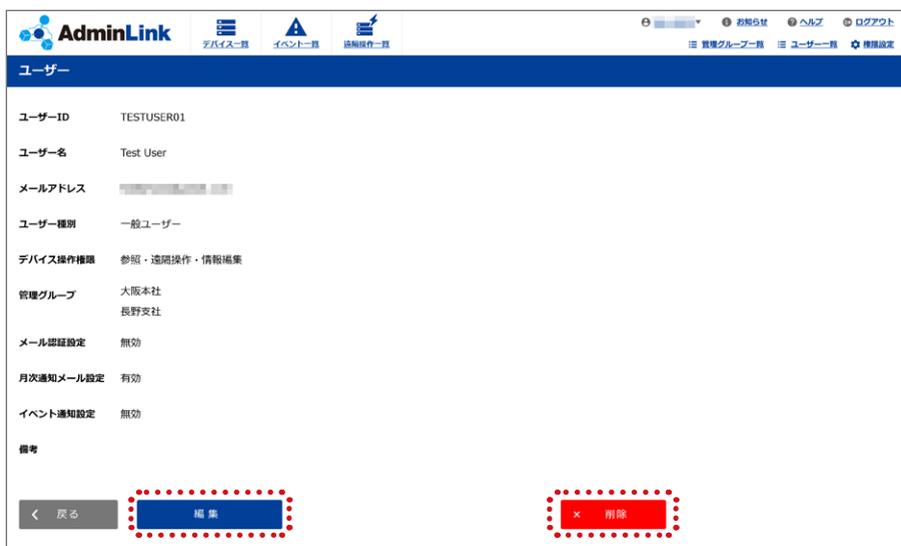
ユーザーを編集／削除する

- 1 「ユーザー一覧」画面から編集・削除したいユーザー名をクリックします。



- 2 ユーザー編集画面が表示されますので、「編集」または「削除」をクリックします。

削除する場合は、確認画面が表示されますので、「削除」をクリックします。



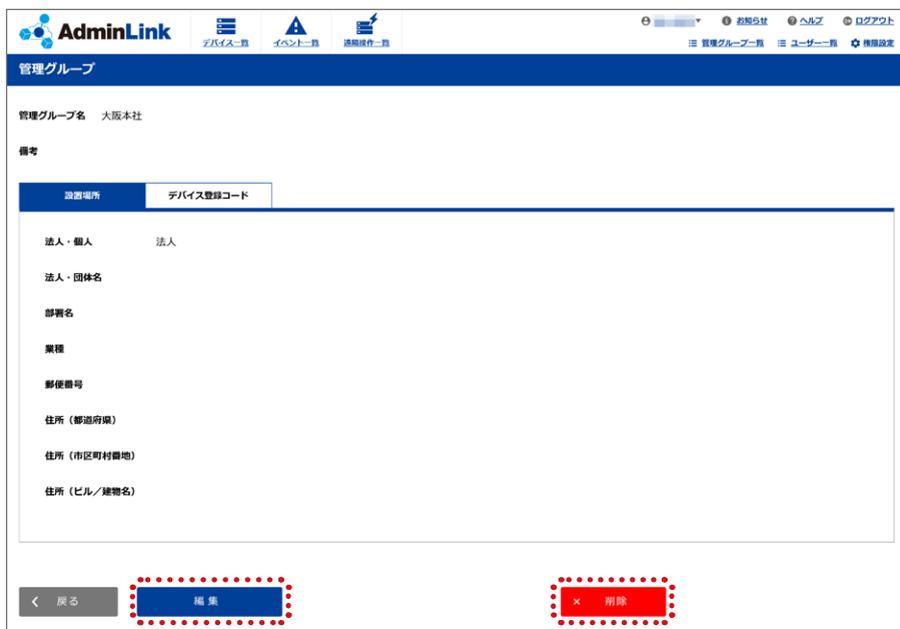
管理グループを削除・編集する

- 1 「管理グループ一覧」画面から編集・削除したい管理グループ名をクリックします。



- 2 管理グループ編集画面が表示されますので、「編集」または「削除」をクリックします。

削除する場合は、確認画面が表示されますので、「削除」をクリックします。



デバイスを編集／削除する

- 1 「デバイス一覧」画面から編集・削除したいデバイス名をクリックします。

AdminLink

デバイス一覧

デバイス一覧

イベント一覧

接続操作一覧

お知らせ

ヘルプ

ログアウト

管理グループ一覧

ユーザー一覧

検索設定

デバイス一覧

画面更新

種類: すべて

シリーズ: すべて

製品型番: すべて

ファームウェアバージョン: すべて

管理グループ: すべて

ステータス: すべて

キーワード検索

デバイス登録

一括操作

表示設定

CSV出力

データ件数: 49件

デバイス	ステータス	接続状態	種別	型番	製品シリアル	管理グループ	最新ステータス取得日時	備考
EHB-SG2C24F-HPL	正常	接続中	スイッチ	EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	2025/12/23 08:16:39	
EHB-SG2C24F-HPL	エラー	不明	スイッチ	EHB-SG2C24F-HPL		長野支社	2024/09/03 14:49:36	
EHB-SG2C24F-PL	正常	接続中	スイッチ	EHB-SG2C24F-PL		長野支社	2025/12/23 08:14:29	
EHB-SQ2A08	正常	接続中	スイッチ	EHB-SQ2A08		長野支社	2025/12/23 08:27:57	

- 2 デバイスの詳細画面が表示されますので、「デバイス登録情報」をクリックします。

AdminLink

長野支社

EHB-SG2C24F-HPL

イベント

接続操作

最新ステータス取得

接続状態: 接続中

登録日: 2025/10/06

最新ステータス取得日時: 2026/01/23 17:16:39

死活監視: 有効

接続操作: 有効

保守契約: なし

備考: -

メイン

ポート

VLAN

PoE

統計

ログ

デバイス登録情報

一括に戻る

システム	
製品シリーズ	EHB-SG2C-PLシリーズ
製品型番	EHB-SG2C24F-HPL
製品シリアル	
製造場所	Default
代表MACアドレス	38-97:A4:5F:CF:1A
プロトコル設定	無効
稼働時間	74日7時間32分
IPv4	
IPアドレス割り当て	設定
IPアドレス	192.168.10.90
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.10.1
DNSサーバー	8.8.8.8
IPv6	
自動設定 (Router Advertisement)	有効
DHCPv6クライアント	無効
IPアドレス	2408:215:670d:d300:3a97:a4ff:fe5f:d1a/64 fe80::3a97:a4ff:fe5f:d1a/64
デフォルトゲートウェイ	fe80::3a97:a4ff:fe8a:300c

サポートサービスについて

よくあるお問い合わせ、対応情報、マニュアルなどをインターネットでご案内しております。ご利用が可能であれば、まずご確認ください。

詳細は…

サポートポータルサイト「えれさぽ」へ



エレコム法人様サポートセンター

TEL: **0570-070-040**

【受付時間】 9:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 18:00 (月曜日～金曜日)
※祝日、夏期、年末年始特定休業日を除く

ネットワークサポートにお電話される前に

お問い合わせの前に以下の内容をご用意ください。

- ・ 弊社製品の型番
- ・ ご質問内容 (症状、やりたいこと、お困りのこと)

※可能な限り、電話しながら操作可能な状態でご連絡ください。

日本以外でご購入されたお客様は、購入国の販売店舗へお問い合わせください。

エレコム株式会社は、日本以外の国でのご購入・ご使用による問い合わせ・サポート対応は致しかねます。また、日本語以外の言語でのサポートは致しかねます。商品交換は保証規定に沿って対応致しますが、日本以外からの商品交換は対応致しかねます。

This product is designed for use in Japan only.

A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

付録編

ライセンス情報	110
---------------	-----

■CodeIgniter3

The MIT License (MIT)

Copyright (c) 2014 - 2017, British Columbia Institute of Technology

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

■Python2.7

A. HISTORY OF THE SOFTWARE

=====

Python was created in the early 1990s by Guido van Rossum at Stichting Mathematisch Centrum (CWI, see <http://www.cwi.nl>) in the Netherlands as a successor of a language called ABC. Guido remains Python's principal author, although it includes many contributions from others.

In 1995, Guido continued his work on Python at the Corporation for National Research Initiatives (CNRI, see <http://www.cnri.reston.va.us>) in Reston, Virginia where he released several versions of the software.

In May 2000, Guido and the Python core development team moved to BeOpen.com to form the BeOpen PythonLabs team. In October of the same year, the PythonLabs team moved to Digital Creations (now Zope Corporation, see <http://www.zope.com>). In 2001, the Python Software Foundation (PSF, see <http://www.python.org/psf/>) was formed, a non-profit organization created specifically to own Python-related Intellectual Property. Zope Corporation is a sponsoring member of the PSF.

All Python releases are Open Source (see <http://www.opensource.org> for the Open Source Definition). Historically, most, but not all, Python releases have also been GPL-compatible; the table below summarizes the various releases.

Release	Derived from	Year	Owner	GPL-compatible? (1)
0.9.0 thru 1.2		1991-1995	CWI	yes
1.3 thru 1.5.2	1.2	1995-1999	CNRI	yes
1.6	1.5.2	2000	CNRI	no
2.0	1.6	2000	BeOpen.com	no
1.6.1	1.6	2001	CNRI	yes (2)
2.1	2.0+1.6.1	2001	PSF	no
2.0.1	2.0+1.6.1	2001	PSF	yes
2.1.1	2.1+2.0.1	2001	PSF	yes
2.1.2	2.1.1	2002	PSF	yes
2.1.3	2.1.2	2002	PSF	yes
2.2 and above	2.1.1	2001-now	PSF	yes

Footnotes:

- (1) GPL-compatible doesn't mean that we're distributing Python under the GPL. All Python licenses, unlike the GPL, let you distribute a modified version without making your changes open source. The GPL-compatible licenses make it possible to combine Python with other software that is released under the GPL; the others don't.
- (2) According to Richard Stallman, 1.6.1 is not GPL-compatible, because its license has a choice of law clause. According to CNRI, however, Stallman's lawyer has told CNRI's lawyer that 1.6.1 is "not incompatible" with the GPL.

Thanks to the many outside volunteers who have worked under Guido's direction to make these releases possible.

B. TERMS AND CONDITIONS FOR ACCESSING OR OTHERWISE USING PYTHON

PYTHON SOFTWARE FOUNDATION LICENSE VERSION 2

1. This LICENSE AGREEMENT is between the Python Software Foundation ("PSF"), and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using this software ("Python") in source or binary form and its associated documentation.
2. Subject to the terms and conditions of this License Agreement, PSF hereby grants Licensee a nonexclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use Python alone or in any derivative version, provided, however, that PSF's License Agreement and PSF's notice of copyright, i.e., "Copyright (c) 2001, 2002, 2003, 2004, 2005, 2006, 2007, 2008, 2009, 2010, 2011, 2012, 2013, 2014, 2015, 2016 Python Software Foundation; All Rights Reserved" are retained in Python alone or in any derivative version prepared by Licensee.
3. In the event Licensee prepares a derivative work that is based on or incorporates Python or any part thereof, and wants to make the derivative work available to others as provided herein, then Licensee hereby agrees to include in any such work a brief summary of the changes made to Python.

4. PSF is making Python available to Licensee on an "AS IS" basis. PSF MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, PSF MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF PYTHON WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.
5. PSF SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF PYTHON FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF MODIFYING, DISTRIBUTING, OR OTHERWISE USING PYTHON, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.
6. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.
7. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of agency, partnership, or joint venture between PSF and Licensee. This License Agreement does not grant permission to use PSF trademarks or trade name in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party.
8. By copying, installing or otherwise using Python, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

BEOPEN.COM LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 2.0

BEOPEN PYTHON OPEN SOURCE LICENSE AGREEMENT VERSION 1

1. This LICENSE AGREEMENT is between BeOpen.com ("BeOpen"), having an office at 160 Saratoga Avenue, Santa Clara, CA 95051, and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using this software in source or binary form and its associated documentation ("the Software").
2. Subject to the terms and conditions of this BeOpen Python License Agreement, BeOpen hereby grants Licensee a non-exclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use the Software alone or in any derivative version, provided, however, that the BeOpen Python License is retained in the Software, alone or in any derivative version prepared by Licensee.

3. BeOpen is making the Software available to Licensee on an "AS IS" basis. BEOPEN MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, BEOPEN MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF THE SOFTWARE WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.

4. BEOPEN SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF THE SOFTWARE FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF USING, MODIFYING OR DISTRIBUTING THE SOFTWARE, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.

5. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.

6. This License Agreement shall be governed by and interpreted in all respects by the law of the State of California, excluding conflict of law provisions. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of agency, partnership, or joint venture between BeOpen and Licensee. This License Agreement does not grant permission to use BeOpen trademarks or trade names in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party. As an exception, the "BeOpen Python" logos available at <http://www.pythonlabs.com/logos.html> may be used according to the permissions granted on that web page.

7. By copying, installing or otherwise using the software, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

CNRI LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 1.6.1

1. This LICENSE AGREEMENT is between the Corporation for National Research Initiatives, having an office at 1895 Preston White Drive, Reston, VA 20191 ("CNRI"), and the Individual or Organization ("Licensee") accessing and otherwise using Python 1.6.1 software in source or binary form and its associated documentation.

2. Subject to the terms and conditions of this License Agreement, CNRI hereby grants Licensee a nonexclusive, royalty-free, world-wide license to reproduce, analyze, test, perform and/or display publicly, prepare derivative works, distribute, and otherwise use Python 1.6.1 alone or in any derivative version, provided, however, that CNRI's

License Agreement and CNRI's notice of copyright, i.e., "Copyright (c) 1995-2001 Corporation for National Research Initiatives; All Rights Reserved" are retained in Python 1.6.1 alone or in any derivative version prepared by Licensee. Alternately, in lieu of CNRI's License Agreement, Licensee may substitute the following text (omitting the quotes): "Python 1.6.1 is made available subject to the terms and conditions in CNRI's License Agreement. This Agreement together with Python 1.6.1 may be located on the Internet using the following unique, persistent identifier (known as a handle): 1895.22/1013. This Agreement may also be obtained from a proxy server on the Internet using the following URL: <http://hdl.handle.net/1895.22/1013>".

3. In the event Licensee prepares a derivative work that is based on or incorporates Python 1.6.1 or any part thereof, and wants to make the derivative work available to others as provided herein, then Licensee hereby agrees to include in any such work a brief summary of the changes made to Python 1.6.1.

4. CNRI is making Python 1.6.1 available to Licensee on an "AS IS" basis. CNRI MAKES NO REPRESENTATIONS OR WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED. BY WAY OF EXAMPLE, BUT NOT LIMITATION, CNRI MAKES NO AND DISCLAIMS ANY REPRESENTATION OR WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR ANY PARTICULAR PURPOSE OR THAT THE USE OF PYTHON 1.6.1 WILL NOT INFRINGE ANY THIRD PARTY RIGHTS.

5. CNRI SHALL NOT BE LIABLE TO LICENSEE OR ANY OTHER USERS OF PYTHON 1.6.1 FOR ANY INCIDENTAL, SPECIAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR LOSS AS A RESULT OF MODIFYING, DISTRIBUTING, OR OTHERWISE USING PYTHON 1.6.1, OR ANY DERIVATIVE THEREOF, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY THEREOF.

6. This License Agreement will automatically terminate upon a material breach of its terms and conditions.

7. This License Agreement shall be governed by the federal intellectual property law of the United States, including without limitation the federal copyright law, and, to the extent such U.S. federal law does not apply, by the law of the Commonwealth of Virginia, excluding Virginia's conflict of law provisions. Notwithstanding the foregoing, with regard to derivative works based on Python 1.6.1 that incorporate non-separable material that was previously distributed under the GNU General Public License (GPL), the law of the Commonwealth of Virginia shall govern this License Agreement only as to issues arising under or with respect to Paragraphs 4, 5, and 7 of this License Agreement. Nothing in this License Agreement shall be deemed to create any relationship of

agency, partnership, or joint venture between CNRI and Licensee. This License Agreement does not grant permission to use CNRI trademarks or trade name in a trademark sense to endorse or promote products or services of Licensee, or any third party.

8. By clicking on the "ACCEPT" button where indicated, or by copying, installing or otherwise using Python 1.6.1, Licensee agrees to be bound by the terms and conditions of this License Agreement.

ACCEPT

CWI LICENSE AGREEMENT FOR PYTHON 0.9.0 THROUGH 1.2

Copyright (c) 1991 - 1995, Stichting Mathematisch Centrum Amsterdam, The Netherlands. All rights reserved.

Permission to use, copy, modify, and distribute this software and its documentation for any purpose and without fee is hereby granted, provided that the above copyright notice appear in all copies and that both that copyright notice and this permission notice appear in supporting documentation, and that the name of Stichting Mathematisch Centrum or CWI not be used in advertising or publicity pertaining to distribution of the software without specific, written prior permission.

STICHTING MATHEMATISCH CENTRUM DISCLAIMS ALL WARRANTIES WITH REGARD TO THIS SOFTWARE, INCLUDING ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS, IN NO EVENT SHALL STICHTING MATHEMATISCH CENTRUM BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, NEGLIGENCE OR OTHER TORTIOUS ACTION, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

■ AWS IoT Device SDK for Python

Apache License

Version 2.0, January 2004

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

■ AWS IoT SDK for C++ v2

Copyright Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.
SPDX-License-Identifier: Apache-2.0.

```
#####  
#####
```

Apache License
Version 2.0, January 2004

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition,

"submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and

2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and

4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications,

or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

#####

■ AWS C SDK for Internet of Things Service

Copyright 2010-2015 Amazon.com, Inc. or its affiliates. All Rights Reserved.

This product includes software developed by Amazon Inc (<http://www.amazon.com/>).

THIRD PARTY COMPONENTS

This software includes third party software subject to the following licensing:

- Embedded C MQTT Client - From the Eclipse Paho Project - EPL v1.0
- mbedTLS (external library, included in tarball or downloaded separately) - Apache 2.0
- jsmn (JSON Parsing) - MIT
- cURL (hostname verification) - MIT

#####

Apache License
Version 2.0, January 2004

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an

example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:

1. You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
2. You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
3. You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
4. If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a

display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

#####

Copyright (C) 1998 - 2011, Daniel Stenberg, <daniel@haxx.se>, et al.

This software is licensed as described in the file COPYING, which you should have received as part of this distribution. The terms are also available at <http://curl.haxx.se/docs/copyright.html>.

You may opt to use, copy, modify, merge, publish, distribute and/or sell copies of the Software, and permit persons to whom the Software is furnished to do so, under the terms of the COPYING file.

This software is distributed on an "AS IS" basis, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, either express or implied.

#####

Copyright (c) 2010 Serge A. Zaitsev

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

#####



ネットワーク機器リモート管理サービス
アドミリンク ユーザーズマニュアル

発行 エレコム株式会社